滿洲日報
夕刊
五月三十日
大連市東公園町一番地 發行所 株式會社滿洲日報社

廣東事件擴大のため法權交渉を中止
英、米、佛公使南京引揚げ

【上海三十日發】英公使ランプソン、米公使ジョンソン、佛公使ウエルデン氏等は今明日中北平に歸任するが確聞するに三國公使は廣東事件擴大の形勢を見て法權交渉を中止したもので事件解決まで法權交渉は中止となる形勢であると

南京政府首腦更迭
來月約法公布後に實現

【上海三十日發】國民政府は六月一日約法公布後五院々長、各部長の異動を行ふ筈であるが、異動の內定せるものは行政院長丁惟汾氏、司法院長張繼氏、監察院長陳果夫氏、または蔡元培氏で、考試院長は戴天仇氏の留任となり鐵道部は交通部に合併し交通部長王伯群氏は留任、高紀毅氏部次長に任ぜられ、張學良氏の推薦する顧維鈞氏も何かに就任する筈

廣東政府の委員決定

【上海特電廿九日發】廣東來電、本日海軍地において開かれた在廣東要人會議で國民政府常務委員會海軍委員會政務委員會廣東省政府首席及び委員人選問題等を協議した結果左の如く決定した

▲國民政府常務委員 汪精衛、唐紹儀、孫科、古應芬、許崇智
▲軍事委員會委員 許崇智、陳濟棠、李宗仁、李烈鈞、唐生智、白崇禧、張發奎、陳策、張惠長、李福林、唐生明
▲政務委員 鄧佛成、鄧澤如、林森、鄒魯、馮祝萬

黃紹雄氏起つ

【上海特電二十九日發】久しく香港に滯在中の黃紹雄氏は南京の風雲急となつたので居たゝまらず二十八日夜出帆のプレシデント・ルシア號でマニラへ向出發した

和平調停遂に失敗
張繼氏引揚ぐ

【上海特電二十九日發】南京政府の使命を帶び且張靜江、李石曾、蔡元培氏等元老の意思を體して和平解決の爲め南下した張繼氏は廣東に赴き諸條件を提示して各派要人と折衝したが到底調停の見込みがないので本日廣東を發し歸途に就いたとの報當地に到着した

軍事的援助に東北は反對

蔣介石氏が對廣東解決に武力を用ひる事は東北政權としては反對である、勿論西北軍と山西軍が擧げ闘ながつぎ反蔣軍を南下せしむるなればこれを牽制する意思は有してゐるが文武官の俸給五割より拂へない財政窮乏の現在では積極的の軍事行動はとり得ず尙張作相氏の如きは飽くまで軍事的援助に反對してゐると【奉天電話】

蔣氏の宣言
六月一日發表

【南京特電二十九日發】蔣介石氏は今回の廣東事件に關し近く國民に告ぐるの宣言を發表する筈で目下草稿を起草中で六月一日發表されるであらう

國府鐵道部長
連聲海氏任命

【南京二十九日發】本日の國民會議は鐵道部長孫科氏を正式に罷免し鐵道部政務次長連聲海氏を鐵道部長に任命した

張氏誕辰祝ひは質素に

張學良氏三日の誕辰祝賀は時節柄行はず且つ時局多端なれば文武官は來平はせぬやうもしこれを犯すものあれば馘首すと打電して來た【奉天電話】

萬福麟氏赴平

萬福麟氏は重要問題打合せの爲廿八日夜赴平した【奉天電話】

滿鐵社員會評議員會
けふ百名出席して開く

滿鐵社員會は三十日午前十時から大連協和會館にて第四回評議員會を開催した、出席者は二百八十名、委任出席百名、山岡幹事長開會の辭を述べ直ちに昭和六年度豫算審議をなし午前中の會議を終り一先づ休憩、午後は各聯合會提出議案を協議する筈【寫眞は協議】

戰鬪力に關係なき部門の整理を行ふ
陸軍の經費節減方針

【東京三十日發】軍制改革と三大整理との關係を如何にすべきかの具體的問題については過般の三長官會議において決定した大綱に基く軍制改革具體案の進捗に伴ひ陸軍省において研究中であつたが大體次の如く決定した

一、軍制改革と三大整理とは併行して行ひ努めて軍事費の節減を圖る事
一、但し兵員、馬匹、戰用資材等直接戰鬪力に關係する方面の整理は軍容刷新、內容充實といふ軍制改革本來の目的を達成するに要する經費を充す程度に止めるが故にこの方面における軍事費節減には大なる考慮を拂はない事
一、直接戰鬪力に關係なき方面即ち官衙、學校、工廠などの縮小統合、業務の移管、人員の整理等を始め軍隊の教育その他あらゆる部門において努めて經濟化、合理化を圖り三大整理の趣旨に順應して極力軍事費の節減を圖ること
一、これ等の調査研究並に實施については編成裝備方面を除き三大整理の方針を基準として陸軍自らが當ること

教員の初任給引下
全國一齊に實行に決定

【東京特電三十日發】地方財政の膨脹を抑止するため減俸の外に小學教員初任給五十圓、中等學校教職員初任給九十圓引下げを斷行する事に決定し近く內務文部兩當局合議の上一定の基準を定め各府縣知事に通牒を發し全國一齊に實行せしむる方針である

勅令による減俸 判事は反對
近く態度を表明せん

【東京三十日發】東京地方裁判所各部長判事は二十九日午後減俸問題に關し協議したが政府が勅令中に判事の特例を設けしはこれにより我々判事を無條件に同意させ法の改正は實際はなさずに濟ます肚らしくあるが我々は法の擁護のため絕對に勅令による減俸には應じない、しかし我々は法の特權を擁するに飽り曷如たらんとするものではないから政府が法律改正によるならば減俸にも應ずる、といふ論に一致した模樣である、なほ三十日午後三時より地方、區兩判事全員大會を召集正式にこれを決議し六月一日の新所長會議に諮つて全國判事の一致的態度表明運動に移るはず

減俸問題で政府を難詰
與黨幹部から

【東京三十日發】政府今回の減俸問題の手際については與黨幹部間にはこれを頗る拙なるものであつたとして非難してゐたが果然二十九日の政府與黨幹部の懇談會にても與黨幹部は三大整理遂行その他重要政策遂行に當り政府が與黨と緊密な連絡をなさゞりしを追窮し殊に減俸問題の失敗を攻め政府を詰り相當強硬な意見が開陳されたこれに對し江木、井上兩相は種々陳謝したが、特に井上藏相は減俸問題の處置について過りあらば自分はその責任上重大な決意をなして良いとさへ聲明し席上只ならぬ空氣が漲つた、これに對し政府側も與黨幹部が既に終つた問題を捉へて問題化する態度を不可解なものとしてゐるが、與黨側では政府の態度を官僚的獨斷的なものとし減俸の失敗も並に在るとしこの間兩者に相當感情の行違ひある模樣である

南京、漢口兩事件賠償金問題解決
百六萬元を月賦拂ひ

【南京廿九日發】波瀾また波瀾、遲延してゐた南京、漢口兩事件賠償金解決の交換文は本日に至り漸く上村領事と外交部亞司長江華本氏との間に賠償金支拂方法、支拂額等完全に解決し上村領事は該交換文を攜へ午後四時半發上海へ向つた、その內容は南京事件賠償金七十一萬元、漢口事件三十五萬元で六月より明年三月まで每月十分の一づゝ月賦拂ひと定められてゐる

事實上五割減俸
生活難の支那官吏

日本では減俸で大騷ぎをやつたが東北省の支那官吏の現狀と比べるとまだ／＼結構な身分である、即ち現在東北省の官吏は本俸の五割しか支給を受けず、それも奉天票六十元が大洋一元の率で拂はれ、これを現大洋に換へると六元で二元の手數料を拂ひ、全く食ふて行けぬ有樣、農村は疲弊して種子すら買へず職人は稅金を拂へない有樣である、この上內亂でも再び起ると共產黨と地方に馬賊が蜂起し官兵も匪賊となる虞があると【奉天電話】

歲費引下論
貴族院內に持ち上る

【東京三十日發】官吏減俸問題は漸く一段落を告げたが貴族院各派の一ではこれを機として歲費引下げを來議會に自發的に決議せんとの論が唱道されてゐる、卽ちその要旨は官吏が職務なる反對運動を打切り不平を抑へて減俸に服したるに鑑み貴族院としては官吏のこの苦痛を傍觀するものにあらずとの理由の下に政府のこれに對する責任問題は別として自發的に歲費引下げを決議しては如何といふにありその具體案として一割減の二千七百圓に比すべしと主張されてゐる

租稅收入は五千百萬圓減少
五年度三月末現在

【東京三十日發】三月末現在(實際は二月末)の五年度國庫現計によると租稅收入は六億五千七百二十六萬六千圓で前年より五千百萬四千圓の激減を示してゐるがその主因は關稅、酒稅、砂糖、織物、消費稅の減退で所得、營業收益兩稅は增加してゐる

教員公吏の減俸決定

【東京特電三十日發】道府縣職員小學校教職員並に市町村道吏員の減俸方針に關して二十九日午後內務省議を開いた結果左の如く決定して各地方長官に通牒し小學教員に關して文部當局と協議の上關係省令を改正して公布實施する事となつた

一、道府縣職員にして月俸百圓以上の者は官吏の減俸に準じて減俸する事
一、市町村長並に道吏員についても官吏の減俸に準じて地方長官から強く市町村長に勸勵せしむる事、問題の小學校教職員の減俸も月俸百圓以上の者に對しのみ官吏の減俸に準じ減俸を斷行する事

國庫現計
昭和五年度分

【東京三十日發】大藏省主計局調査による三月末の昭和五年度歲入歲出國庫現計は一億八千四百五十二萬二千圓の歲入不足を示し大藏省證券一億五千萬圓を以て補塡するもなほ二千四百五十餘萬圓の歲入不足を告げてゐる、而して經常歲入のみ前年同期に比し七千三百二十餘萬圓の減收であつて所謂三千八百萬圓の赤字は如實に示されて來た內譯左の如し(單位千圓)

	歲入	歲出
經常部	九九九、四一八	一、〇〇九、五五六
臨時部	一一〇、七〇七	二八五、〇九〇
計	一、一一〇、一二五	一、二九四、六四七

官吏身分保障急速實現難

【東京三十日發】政府は官吏減俸案作成に際し事務官身分保障制度を急速に確立すべしとて次官會議の結果を發表し近く閣議に附するかの如き模樣も見えたが、減俸斷行後に至り政府は同案は法制局の審議に附してゐるとして容易に實行手續を取らず、而も案は濱口內閣當時作成せるもので僅かに審查委員資格者中元勅任官たりし者二名を現內閣に至り樞府顧問官二名としたるに過ぎざるもこれが實施に關する經過規定につき政府と法制局間に研究の餘地があるとされてゐるから成案までにはなほ相當の時日を要する

滿蒙經營の最終目的
河東碧梧桐

滿蒙經營と一口には言ふが、この簡單な言葉のもたらす概念は、部分的にも、全局的にも、其の內容に於て千差萬別であらう。

鐵道を敷くことも、石炭や鐵を掘ることも、牧畜をやり、耕作をすることも、皆それ／＼に滿蒙經營の主要な役目を勤めるものである。が、鐵道も或程度以上には敷かれない。石炭も鐵も、やがて掘り盡す時が來る。さうした後はどうなるのか、そこで滿蒙經營は打切りになるのか、自然消滅、報償終りであるのか。

一體滿鐵の最大利潤とたへられてゐるものが、大豆の運搬であるといふことからして、一應も再應も考慮を拂ふべき問題である。運搬とは？、一つの生產事業にぶらさがる附帶事業である。甲の生產業者から、他の乙の生產業者への橋渡し商賣である。滿鐵ともあらうものが、一仲仕商賣を全生命とするといふことに、誰が誇りを感じ得るであらう。

さう言へば、石炭や鐵を掘ることも、早い話が、滿蒙といふ母體の乳をしやぶる程度のものである。ハチ切れるやうに膨らんだ富源の乳房を漏れる餘乳である。今まで垂れ流しになつてゐたものを、やつと見つけた發見者であることが、滿蒙經營の總てを清算することなのだらうか。

植民地經營の最終目的は、人文が地文を征服する所にある。卽ち植民地に棲息する人間の文化が、其の土地河川海洋の自然に滲透し風化する時、始めて經營の目的を達し得るのである。

北海道開拓よりして五十年、臺灣開發にして四十年、始めて人文を征服する境地に達したやうに、滿蒙經營も亦順次に其の歩武を進めればならないのである。

北海道が年を追うて溫度を高め、臺灣が反對に溫度を低めつゝあるのも人文の地文を征服する一片影である。單に都會風景、工場設備のみではない。人文の旺盛な進出は、山野の草木、海洋魚類をも一變するのである。地の利は人の和に如かず、と言つた人文の奧底に秘められてゐる潛勢力の自然的發露に外ならないのである。

お餘りの汁を吸つてゐる程度では、まだ人文が地文に壓倒されてゐる時代である。人文の地文を征服するには前途尙遼遠！滿蒙に住む同胞、先づ思ひをこゝに秘めればならないのではないか。

高紀毅氏病氣で歸奉期遲延
長引けば郭委員代理格で鐵道交渉を開始せん

目下北平滯在中の日支鐵道交渉支那側代表高紀毅氏は最近病氣に罹り靜養中であるが病氣はなほ發表されざるも或ひは手術を要するやも知れず相當警戒すべき容態なる模樣で從つて高氏が來月三日の張學良氏誕辰祝賀終了後直に歸奉出來るかは疑問であつてこれがためか高氏は郭續潤、何瑞章兩鐵道交渉專門委員を北平に招致し交渉に對し打合せを行ひつゝある模樣で若し高氏の病氣が長引くやうなれば或は郭續潤氏が支那側委員長代理格となつて專門交渉の蓋明けを爲すことになるかも知れないと想像されてゐる

鐵道交渉監視團
組織と便法を決定
きのふ遼寧外交協會で

遼寧國民外交協會は二十九日午後三時から城內青年會において教育、農工、商工各法團約三十名會合し九名の代表を推薦、日支鐵道交渉監視團を組織と、その便法として

一、中國委員に隨時警告
一、日本國民に忠告
一、交渉を公開するやう高紀毅氏に要求して民意を尊重力說
一、交渉開始から終るまで各法團學校、講演、新聞に宣傳特別號の發行を要求
一、交渉に外交團の人材を關與せしむること
一、交渉の二字は政治的匂ひあり且つ日本人の作れるものなれば會商に改めること

其他十二項を決議す【奉天電話】

陸軍の定期異動
少將へ進級の分決定

【東京三十日發】陸軍では二十九日參謀本部に會議を開いて定期異動を協議したが既報の大中將への進級の外、少將同相當官への進級者左の如く內定した

少將に進級

關東憲兵隊長
憲兵大佐 二宮健市
東京憲兵隊長
同 岩佐祿郎
步兵第三十七聯隊長
步兵大佐 長谷部照俉
步兵第二十九聯隊長
同 長富初美
豐橋教導學校長
同 川原侃
參謀本部課長
步兵第四十七聯隊長 松田卷平
同 菅原良吉
第十二師團參謀長
同 平松英雄
步兵第四十一聯隊長
同 平賀貞藏
第九師團參謀長
同 宮澤浩
近衞步兵第四聯隊長
同 川岸文三郎
近衞師團司令部附
同 田中稔
臺灣步兵第一聯隊長
同 牛島貞吉
步兵第七十九聯隊長
同 高山輝義
步兵第二十八聯隊長
同 佐藤直
第四師團參謀長
同 依田四郎
第二師團參謀長
同 小野幸吉
教育總監部第二課長
同 山岡重厚
步兵第四十三聯隊長
同 西原矩彥
步兵第二十六聯隊長
同 三坂隆精
第八師團參謀長
同 高田美明
步兵第十六聯隊長
同 岡本忠雄
陸軍省人事局恩賞課長
同 高田友助
步兵第六十一聯隊長
同 金子因之
步兵第三十四聯隊長
同 遠藤五郎
第七師團參謀長
同 天野六郎
侍從武官
騎兵大佐 蓮沼蕃
野戰砲兵學校教官
砲兵大佐 林業
技術本部々員
砲兵大佐 長谷川正道
技術本部々員
同 村井勝
第一師團司令部附
同 近藤貞雄
廣島兵器支廠長
同 松本勇平
科學研究所員
同 部倉知滿
野砲兵第二十聯隊長
同 岩田恒房
工兵第十一大隊長
工兵大佐 山內三吾
航空本部補給部所澤支部長
航空兵大佐 山崎甚八郎
明野飛行學校教育部長
同 大場彌平
輜重兵監部々員
輜重兵大佐 小島時久
輜重兵第五大隊長
同 宮成勝哉
同 第二大隊長
同 武富藤吉

軍醫監に進級

第十六師團軍醫部長
一等軍醫正 遠藤精虎
陸軍省醫事課長
同 男爵 小池正晁
第十四師團軍醫部長
同 田川精三郎

茶壺

◇…大連醫師會が三業組合と、どういふ關係になつてゐるか知らないが、辻醫師會長は全國料理業大會席上で、なかなか穿つた祝辭を讀み上げた。

◇…曰く「性慾と食慾は人類の二大本能でありまして、この本能をみたして下さる料理業者諸賢の職業は、極めて高尙なものであります」には會員諸君少々くすぐつたい意味でムニャく

◇…また「やゝもすれば、富裕階級の一顰一笑のみをうかがつて庖丁の冴えを競はれる傾きがあるのは遺憾であります、口舌の慾望は、本能たるが故に誰しも同じであります。願はくは無產大衆のためにも、安價な美味求眞の道を拓かれんことを望んでやみません」あちこちで「ご尤も、ご尤も」【寫眞は辻慶太郎氏】

赤げつと
支那あちこち……(13)
國枝史郎

大連で(三)

煙！臭氣！幽暗なる燈火！

友よ、僕が空想を働かせて斯うでもあらうと思ひ込んでゐた阿片窟と、實際その時見た阿片窟と、何と同じであつたことか！

友よ、で僕は自分の空想力に對してこの時感謝し、自分の空想力を信ずることが出來たよ。

煙！臭氣！幽暗なる燈火！

これが先づ僕の感覺をそゝつたものだ。

さうしてこれらのものに包まれて其處に存在してゐたのは、前面に穢れた白布のカーテンを下げた小さな幾個かの部屋だつたのだ。

部屋は二列に相對して並んでゐた。その部屋の內部の構造は？

床から數尺高く造られてある寢臺、その寢臺には二枚のこれも穢れた毛布が敷いてあることに注意しなければならない。二人づゝ相對して阿片を吸飲するやうに出來てゐる證據だ。中央に、一寸ほど低く凹んでゐる長方形の箇所があり、そこには赤い布片などが敷いてあり、その上に陶器の長方形の盆が置いてあり、その上に、金屬製の煙燈と、一回分の阿片液を入れた陶製の小瓶が置いてあり、二本の煙斗(卽ち阿片の煙管なのだ)が置いてあることに留意しなければならない。

これだけなのだ。

十數個の部屋はその夜殆ど滿員だつた。若い男あり、中年の女あり、老人あり、娘あり、いづれも二人づゝ相對して、毛布の上に寢そべつて、煙斗をひつ抱へて阿片を喫してゐるではないか。

此處へ來る者は、多くは中流か中流以下の者達であると說明されてゐたが、僕の眼から見れば勞働者に過ぎなかつた。

眠つてゐるもの、眠らうとしかけてゐるもの、眠りから今眼覺めつゝあるもの、等々によつて各部屋は充たされてゐたよ。

何處からともなく胡弓の音が聞えて來たりしてゐた。

他の部屋に倶樂部があつて、そこで彈いてゐる胡弓なのださうだ。

友よ、阿片の喫し方を敎へやうか、大變技巧的なのだ。先づ針のやうなもので——と云ふよりも、簪やさじなどと稱するものがあるが、それに似たやうなもの(煙千子と稱するものださうだが)その先へ、小壺に這入つてゐる阿片をつけて、煙燈の火であぶり、又、小壺の中の阿片をつけて煙燈の火であぶるといふことを十數回やる中に、小壺の中の液體の阿片が煙千子の先で飴のやうに固まつて了ふのだ。併し、これには技巧を要するので、僕も、この次に行つた娼家で、阿片を喫しやうと思つて、さういふことをやつて見たが見事に失敗し阿片液は飴のやうに固まらずにサラ／＼の苔いやうなものとなつて了つた。

さて、飴のやうに固まつた阿片を今度は煙斗(煙管なのだ)の小さい穴へ詰込み、その穴を煙燈の火にかけてあぶり、阿片が燃えて煙を出すのを待つて喫ふのだがこの喫ひ方が又むづかしいと云ふのは煙を口や鼻から出さずその全部を腹の中へ納めるやうに喫はなければならないからさ。だから煙草を喫かすやうにあんなに悠々喫かしては不可けず、煙斗を兩手で握り、むさぼるやうな勢ひで吸込まなければ不可ないのさ。息も吐かずにれ

蛇角

政府と與黨ともめる、藏相重大な決心をしてもいゝと言ふ。八百長にしては念が入つてゐる。

◇

奉天交渉を中心に日支二つの會がある、一つは外交協會、一つは自主同盟會、どちらが強いか。

◇

交渉は日本嫌ひ政治的の臭がする、會商は支那嫌ひ明るい、と支那さんがいふ。これも國產品獎勵からなのだらう。

◇

秘密交渉と秘密社員會といふも亦滿鐵にある。

◇

南京事件の賠償金も何年か掛つてやつと月賦ときまつた。滿鐵木村理事の寢ざめがよくなつた。

◇

京で世界銀會議ださうだ。夢でも見たいのだらう。

◇

ルンペン職を與へよで大連市役所へ押掛け、押かけるのに電車賃と時間を要した。

實業團と滿倶軍 けふメンバー交換

本社樓上會議室にて

本社主催の大連實業團對大連滿洲倶樂部の定期戰は六月十三日を第一戰として既報の如く今回より特に五回戰を以て爭覇されることゝなつたが、實に滿洲球界に劃一的新時代を現出するもので三十日午後一時より本社樓上會議室に於て實業團側より岩瀬主將滿倶側より中澤監督疋田主將本社側より竹内主幹參集の上メンバー交換の結果左記の如く決定した

實業團

宮崎愿一（監督）　岩瀬五郎（主將）
木下博　武井正清　藤浪光雄　源川榮二　山田保男　安藤忍　立石榮　高橋誠　津田四郎　安藤勝　宮武英男　中川武行　因藤正喜　中島謙　北島貞男　平田次郎　田邊

滿倶軍

中澤不二雄（監督）　疋田拾三（主將）
濱崎眞二　山口茂治　兒玉政雄　青山金太郎　片岡秀雄　野田健吉　廣津藤一　糀山奇平　山下實　古味重雄　永澤武夫　小池榮一　梅本正次　柴原勇　吉野幸策　中井幸雄　高須叙二　和田四郎　上條千幸　緑川郁三　大井義尚　芥田武夫　松本正彰

ルンペンに職を與へよと膝詰談判

確答するまで動かぬと卅名が市役所に押し寄す

伏見臺智光院を根城さするルンペン三十名は三十日午前十時ごろから大連市役所社會課に「職を與へよ然らずんばパンを與へよ」と押しかけ長濱社會課長に交渉し更に平田嘉雄代表は永井助役に面會を求め同樣主旨を繰返して膝詰談判を行つてゐる。大連署高等係からは特に中島警部補および柳本特務が立ち會ひ警戒を行つてゐるが彼れ等は求むるに職なく腹を充たすにパンもないから現在市にて使用してゐる支那人苦力を馘首しわれ等失業者を使用して與れと要求し、永井助役並に永濱社會課長は諸君に同情はするも要求に對し確答を與へる事の出來る立場でないと圓滑に拒絶し歸宅を促したが、平田代表は確答を得られるまで歸る譯に行かぬ。われ等は只今空腹を充たすパンにも困つてゐる。職も與へず、パンも惠まざれば「せよ」と云ふのか、パンを與へざれば斷食しても確答を得られるまでこの場を動かないと示威的言辭を弄して確答を迫り手古摺らしてゐる。三十名のルンペンは社會課前の廊下に頑張り、平田代表も午後一時になるも助役室を辭せず不穩の空氣が漲つてゐる。平田代表は五月一日メーデーの際、示威的行動に出て大連署に檢束され拘留十六日に處せられた要視察者で今回の擧も平田代表の煽動に基くものと其筋では睨んでゐる

沖行艀船の料金値下

近く渡船料も

沖行艀船料金並に甘井子柳樹屯行渡船料金はこの不況時、高値に失し營業者間にて、乘船客吸集の上に支障を來、その理由で寄々値下協議中であるが、所轄水上署では先づ沖行艀船料の値下を計る事になり大要次の如く改正するべく各營業者に通達した

北大山沖及防波堤行二十錢を十五錢に堤、沖行(往)三十錢を十五錢に放泊區沖渡(往)三十錢を十五、(往)五十錢を二十五錢に、一時間貸一時間二十錢を十三錢に、一時間增す毎に十錢宛　收更に天候、稼の節は三割增さし半日貸八十錢を五十錢に晝間一圓五十錢を九十錢、夜間二圓二十錢を一圓四十錢に晝夜三圓を二圓に改める事となつた

尚渡船業社に對して近く値下方を慫慂するさ

ア中尉の出發明朝に延期

けさ強風で離陸困難

【淋代三十日發】太平洋横斷無着陸飛行の壯途に就くトーマス・アッシュ中尉は今朝出發の豫定であつたが、午前七時二十分頃から俄然十乃至十五米の西風起り滑走路に對してけ恰も横風となるので到底離陸困難さなり中尉は七時半に至り本日の飛行を中止する旨言明した、尚出發は三十一日午前五時頃を期して決行の豫定

李鍵公殿下と松平佳子孃御婚約

【東京三十日發】李王垠殿下の御兄君李堈殿下の第一王子で目下近衞騎兵聯隊第二中隊附少尉にあらせらる李鍵公殿下(二一)には今回松平[illegible]伯令弟海軍大佐松平胖氏長女佳子孃(二〇)と御婚約成り近く邊々御勅許を仰がれる由に確聞する、佳子孃は昨年時事新報の選米答禮使に選ばれた語學に堪能な令孃で御婚儀は今秋十月頃となるであらう孃は松平伯家に一旦入籍華族に籍を列した後御輿入れある筈である

あす奉天で段位制競技大會

全滿選手のため英斷

滿洲體育協會主催のハンディキャップレースは三十一日午前九時より奉天國際運動場トラックに於て擧行される、從來大連に於て催して居た關係上安東、奉天等の沿線奥地方面の參加を見なかつたが、今回國際運動場新設されるに及び滿洲體育協會では斷然英斷を以て開催地を大連から奉天に移したのである結果、大連側選手は勿論撫順、奉天、安東、大石橋、鐵嶺、公主嶺、四平街、長春と殆ど全滿のアスリートの出場參加を見るに至り大連より奉天に移した主旨が徹底するに至つた、尚來るべき國際運動場開きの前哨戰さして滿洲新記錄が期待されて居る

趣向を凝して電氣展開く

子供の喜ぶ電氣遊園 滿電本社てはマーケット

滿電主催の第三回電氣展覽會は愈々準備成つて三十日午前九時より蓋を明けられた

第一會場の電氣遊園の正門入口には緑地に電球を美しく鏤めたアーチをつくり全園を滿電御手のもの〻電球を配して新裝を施した、午前中は未だ入場者も少かつたが美しいバラック建の本館上は中學生、小學生の團體見學で大入滿員「驚のトンネル」さ題した無線電燈を始め電熱孵卵器等が人氣を呼んでゐる、驚のトンネルとは提灯を提げてトンネル内に入れば提灯の中の電氣がひさりでに點くさいふ無線電燈だ、電氣木馬に跨つた大供子供達が馬の頸たまに銅貨二箇抛り込んで「さこんく」と跳ねらして大喜びだ、人氣者のロボットは午前中は休んでゐたがこれはマイクロホンが仕かけてあつて入場者のどんな珍問難問にも答へやうさいふのだ、六臺の二人乘り飛行機、飛行船を釣り下げた空中メリゴラウンドも午後から運轉する、これは一回五錢だが子供を主さして大人は子供連れに限りお乘り下さいさある

第二會場の常盤橋際の滿電本社には電氣マーケットを催して電氣冷藏庫、アイロン、スタンド、洗濯器等電氣用ふる諸器具を月賦販賣で賣出したが一等[illegible]を始め千本餘の景品付大特賣出しさ銘うつて景氣を煽つてゐる、さまれ電氣設備容量三百キロワット、約三十萬燭光の電燈を設備し一日の電氣使用量千キロワット時さいふ照明で飾つた會場の夜の電氣遊園は當分全市の人氣を呼ぶだらう、【寫眞は電園の第一會場】

渤海から救助信號

英汽船が遭難

卅日午前七時天津より入港した濟通丸のもたらすところによるさ二十九日午後十時頃同船無線にSOSが感じたので直にこれが救助の爲め船名、遭難位置を確めんさしたるにその後一向音沙汰無く空しく本朝入港したが大連無電局に間合はせるさ廿九日午後八時十五分SOSさ感じ船名はKUE I O HOW英國汽船にて、遭難位置は北緯卅八度廿九分、東經百十九度十六分、恰度渤海の中央に位すると云ふ、遭難由並にその後の狀態は全然不明であるが目下外國船らしきものが救助に向ひつ〻あるらしいさ

膝詰談判するルンペン代表

放火する日本婦人「墳墓を發く支那婦人」

犯罪統計から見た國民性の相違

婦人の犯罪さいへば戀の放火さ萬引位に限られてゐたのは昔のこさ世の中の進歩につれ犯罪傾向も智能的さなり殊に不況反映か華やかな都會裏面に續出されるエロ・グロ犯罪の増加は溷濁せる世相を物語るに足るものである、大連檢察局で作つた昨年五月から本年五月までの日支婦人の犯罪統計を見ればこの間の事情がうなづける即ち

放火は日本人四名、支那人婦人に皆無であるところを見るさ日本人の婦人には昔から放火癖がある、これに反して墳墓に關する犯罪は日本婦人になく支那婦人十名、誘拐も支那婦人のみ十五名、前科日本婦人一名、支那婦人十三名を示してゐることは國民性を知るに面白い現象である

智能的なものでは、文書僞造日本婦人七名、支那婦人二名、詐欺日本二十六名、支那一名、橫領日本六名、支那二名、郵便法違反日本六名、[illegible]日本八名支那一名と何れも日本人に斷然多く殺伐な傷害罪は支那婦人二十名に對し日本婦人は僅か三名で支那人の慘忍性を物語つてゐるなどそれぐ國民性を示してゐるが窃盜罪の日本八名、支那一名は特異な現象さされてゐる

回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
早大	3	1	0	0	0	0	0	0	0	4
立教	0	1	1	1	1	1	0	0	A	5A

岸少將があす來連

血染の聯隊旗手

既報の如く滿洲獨立守備隊後期入營兵千二百名は御用船宇品丸にて三十一日午後三時入港、午後四時より埠頭九番バース前に上陸し關東倉庫に一泊するが、同入營兵さ共に陸軍運輸部練習員一行三十四名が陸軍運輸本部附教官岸少將に引率されて來連旅大における港灣視察並に運輸事務の實地演習を行ふ筈であるが、岸教官はさきに本紙が報じた金州城血染の軍旗事件の殊勳者さして認められてゐる人で江澤氏によつて當時の激戰の模樣が明るみに出された際さて岸少將の來連は注目されてゐる

婦女賣買調査委員

旅大日程 明夜來連し四日間滯在

米人バスコム・ジョンソン氏を委員長さするピンドール氏、スンドキスト女史その他國際聯盟東洋婦女賣買調査委員の一行は豫定を一日繰下げて三十一日午後八時着の急行にて奉天より大連へ、直に星ケ浦のヤマトホテルに投宿、翌一日は午前中大連民政署に於て關東廳警務局さ正式に會見し事務並に視察上の打合せを遂げ午後旅順に向ひ關東廳を訪問長官代理中谷警務局長、田瀧文書、松田高等、森本警務の各課長等さ會見し附近視察の後、後六時から長官官邸における晩餐會に臨み同夜歸連、二日は早朝より霞山莊、婦人病院、刑務支所、逢坂町、小崗子等を巡視し三日は星ケ浦に滯在、前日見殘しの方面に就いて視察し四日午前九時、の急行にて北行し朝鮮經由東上の筈である

不敬漢兩名に判決言渡し

閑院若宮殿下御來滿の節 長春で發覺し檢擧

閑院若宮殿下御來長御視察後當地ヤマトホテルコック田口亮介(二三)及び吉野町理髮業神戸軒主谷倉太(三[illegible])の兩名が犯した不敬事件發覺し二十日右兩名は長春警察署に拘引され田畑司法主任の取調べ後一件書類さ共に領事館に送致しあつたが、二十九日判官秋山司法領事、檢事事務取扱中川警部立會の下に公判開廷され五月の懲役、執行猶豫三年の判決があつた

出發した學生訪歐機

寫眞右熊川飛行士左栗村操縱士

廣告展と「サービス賣出し」

抽籤券の追加注文で全滿の景氣集中

三日間で賣上豫想高を突破

連日から引續いて加速度的な進展ぶりを示してゐる全滿サービス賣出しは三日に入つて早くも全滿的景氣に鍾來した、市中及び沿線の加盟店も日を經るに隨ひいよく サービス賣出しの氣分を濃厚に現はし、抽籤券は商品の賣行に比例して見る間に凄じい勢ひで飛んで行く、最初見込みで製つた甲種抽籤券十五萬枚、乙種抽籤券五千枚も、三日迄の狀況ではこゝ數日の中に出拂ふ模樣で、その追加注文が矢の催促で代理店や製造本舗に殺到、これを市内及び沿線各地へ急送してゐる、尙各代理店では商品の賣上豫想高が、開始後數日間の中にスッカリ出拂つてしひ、更に購買力を增加すべく豫想されるので、各自直接製造本舗へ大至急送付方の電報を亂れ飛ばし、手ぐすね引いて着荷を俟つさいふ大盛況ぶりで、引續いて第三回、第四回さ重ねての注文が續發される模樣で、全滿サービス賣出しは開催以來僅かに三日間の中に既にその成績を豫想させるものがある

本社樓上の人波 益々賑ふ廣告展

一日の觀覽者五千人と目算してゐた實物廣告展の入場者は、日を經るにつれて素晴らしい增加ぶり、曉天に惠まれた第二日は午前九時から午後五時迄の間に一萬人近い人出を見て、會場は押すなくの盛況、熱心な廣告研究者、新時代の商戰を試みやうさする靑年實業家、さては又各種各樣のデザインに心を惹かれる人々等が幾度さなく會場を廻つて、熱心に觀覽してゐる、西側ルーフの即賣店と第二日目からスッカリ整備して、森永製菓のベルベット即賣店を中心に四ヶ所に設けられた喫茶店も大繁昌、ルーフ中央に設けられた無料休憩所の椅子は、家族連れの人々でギッシリ占領される盛況、即賣店での賣行きも凄じいほどだ

今夜映寫

小型映畫を レコード演奏

三日目の餘興場は「かなりや會」の童謠舞踊が兒童連の人氣を呼んで、晝過ぎの開場さいふのに、午前十一時ごろには、母さんや姉さんに手を牽かれた孃ちやん、坊ちやん達の可愛らしい姿で座席が埋められた、出しものは「かなりや會」が所々で公開した可憐ながら純眞で素朴な舞踊、お河童頭をくるく振つて、愛くるしい姿態で巧に踊り、唄ひヤンヤさ可愛い觀衆の拍手を浴びた、今日はバーゲンデーで實物廣告展夜間九時迄、特別開場、伴野商店の特選映畫會さ山葉洋行新譜レコードコンサートが催されるが、初夏の涼夜、憩みに盛な人出が豫想されてゐる

北村席の新舞踊

明日の餘興

本社廣告展餘興は第一日、第二日はカフエーガール出演の廣告舞踊さ云ふ目先の變つたもので、晝休みを利用して來場する若いサラリーマンの人氣に投じ第三日目の土曜日は「かなりや會」の可愛い少女舞踊によつて坊ちやん孃ちやんの喝采を博したが、第四日目たる日曜日は更に方面をかへ、大檢の尖端を行く北村席が、最も得意さする新舞踊を出すこと〻なり、番組も左の如く決定したが、振付の藤間勘奈津師始め出演者一同は、モダン味豐なコースチユームで新舞踊の旋律美しい舞姿を見せるべく非常な意氣込みを示してゐる

「日本娘」宇女千代、福若▲「新東京」「進曲」てまり▲「乙女心」宇女〻へ「梅の小枝」福豆▲「花祭」北村美智子、藤井世紀子、玉置政江、加茂智惠子

鋏で自殺する

市內監部通百十六番地宿屋業裕泰棧主人武煥文(四〇)は銀券落で最近事業不振さなり精神に異狀を來してゐたが、二十九日午後二時ころ鋏で腹部を突き刺し發作的自殺を企て、苦悶してゐるを妻女王氏が發見、普愛病院に收容手當中であるが、生命危篤である

精神療法 告發罰金

市内沙河口元町三番地兒玉舜一(四一)は最近精神療法と稱して組合術を用ひ各方面の患者に對して治療を加へるさ共に投藥をなし無許可にて醫師法違反行爲をなして居るのを沙河口警察署[illegible]で發見告發の上罰金二十圓に處せられた

天氣豫報 三十一日

南の風曇 一時晴

滿潮（午前九時五十分 午後十時）

干潮（午前三時 午後四時十分）

支那で銀會議招集說 結局立ち消えか
廣東獨立問題で政局前途不安や 各國の氣乘り薄で

過般華盛頓に開かれた第六回國際商業會議所大會に於て決議せる國際銀會議開催は日英米各國とも招集國たるを躊躇した爲め結局支那が主催國たるべく略ぼ決定し、國民政府財政部は本年十月、十一月の候上海に開催先般來招集方法に就き慎重考慮中であり、一面國際商議大會に出席した支那代表貝淞孫氏も目下ロンドンに滯在英國朝野と會議招集につき折衝中であるが、最近各國とも銀會議に對する氣乘が著るしく薄くなり、財政部も日、英、米、獨、印各國が會議の決議事項の履行に對し相當の言質を與ふるに非ざれば會議招集の效果を期待し得ずと俄に悲觀の色を見せ、且つ廣東獨立問題に依り政局の前途不安等の政治的原因も加はり國民政府の銀會議招集は結局立消えとなるであらうと觀られてゐる

國際銀會議招集
東洋各國中から提議を 米國務省當局が希望

【東京特電三十日發】ワシントンよりの入電によれば銀問題解決の國際銀會議招集案に對し米国は咽喉から手の出る程の熱心な希望を持つてゐるが、何分自國が主要銀產國の一である關係上自らこれを招集する程の決意は無いらしい、同務省當局の語るところによれば此銀會議の招集は歐米各國からで無く是非東洋各國中から提議されなくてはならぬと、意見乃至希望を有してゐるやうである

五月末限の大豆と高粱

大連特產市場に於ける五月末限大豆、高粱は二十九日前場を以てそれぞれ納會を告げた、大豆は賣買總出來高一萬六千四百五十六車、受渡高八百四十五車、受渡步合五分一厘強、受渡標準値段六圓六十七錢にしてこれを前月末限に比較すると賣買總出來高では千七百四十七車受渡高で百二十車とそれぞれ增加を示し受渡標準値段は五十三錢方の高値を示した、尚公定相場は最高六圓七十五錢、最低五圓六十九錢でこの開き一圓六錢であつた、主なる手口を示せば左の如し(單位車)

▲渡方

福聚昌	五九	永衡	六九九
益發合	六五	丁新昌	一二
協和棧	一〇		

▲受方

寶隆	一四八	東永茂	二五
同聚厚	一六	忠厚	一七

次に高粱は賣買總出來高は一千六百五十六車、受渡高九十車、受渡步合五分四厘強、受渡標準値段三圓七十錢これを前月末限に比較すると賣買總出來高では二車、受渡高では七十車と減少し、受渡標準値段は二十四錢方の高値を示した尚公定相場は最高四圓六錢、最低三圓四十錢でこの開き六十六錢であつた、主なる手口を示せば左の如し(單位車)

▲渡方

裕昌源	七三	丁新昌	五

▲受方

中茂泰	三八	東永茂	二四
福順厚	一六	三井	七

和泰	一〇	福順厚	一一
福聚恒	一〇	廣永茂	四五
廣源泰	四一	恒昇	一四
天和成	九七	義順生	一六
裕豐成	二七	昇源	一二
東記	二一	西記	一二
日清	三四	豐年	五五
三泰	二九	三井	一〇一
三菱	四一		

金福鐵路の株主總會

【東京特電三十日發】金福鐵路公司では三十日午前十時丸之內工業俱樂部に定時株主總會を開き(當期決算案當期損金四千圓後期繰越)を可決した

統稅庫券八千萬元發行 銀行團が引受く
更に國民政府第二次發行か

【上海二十九日發】財政部長宋子文氏は二十八日來南京政府の軍費に當つべき統稅庫券八千萬元發行引受方を銀行團に交涉中なりしが手取り七割で交涉纏まつたと確聞す、なほ國府は更に第二次八千萬元を發行する計畫であると

錢鈔信託の上半期

錢鈔信託會社の本年度上半期は今三十日を以て終るが、その出來高は前年度同期に比べ定期において二百萬圓と同額、現物において二百萬圓減といふ殆ど同樣の成績をあげてゐる、從つてこれが決算も前年度同期同樣に行はるものとみらる

株式市場の配當落取引

五品取引所株式現物市場では現物取引の左記株式に對し二十九日後場賣買の分より左記の通り配當落を以て取引することに決定

銘柄	
新豆	一株配當豫想 三十五錢
錢鈔	六十二錢五厘
郊外土地	二十八錢

州內外果樹類 今年は減收か

最近滿鐵農務課に達した情報によれば今年度の州內、外果樹類の作況は例年に比し可成りの減收を見越される狀態にあり、林檎の如き州內の國光、紅玉類は八分作、州外の田家、瓦房店、得利寺、熊岳城方面は例年の六分乃至七分作といふ收穫減を豫想されてゐるが、これは二月頃の變態的低溫に禍ひされ開花期に非常な咲減りをみたためであると

下旬貿易
入超九百四十三萬五千圓

【東京三十日發】下旬貿易左の如し(單位千圓)

輸出	三五、九四三
輸入	四五、三七八
入超	九、四三五

南滿瓦斯 純益二十萬九千三百餘圓 四分の配當

南滿瓦斯株式會社五年度下半期總會は二十九日午前十時より開かれたが席上左の如き決算報告を承認した　これによれば當期純利益金は二十萬九千三百十三圓二十錢であるが前期上半期純利益金二十一萬三千九百五十八圓七十六錢に比して四千六百四十五圓五十六錢の減少を示してゐる、しかして株主配當金は十八萬六千圓であるが四分配當と決した、決算報告左の如し(單位圓)

當期純利益金	二〇九、三一三・二〇
前期繰越金	一六、九九八・五九
計	二二六、三一一・七九

之を處分すること左の如し

法定積立金	一〇、四六六・〇〇
株主配當金	一八六、〇〇〇・〇〇
社員退職慰勞積立金	五、〇〇〇・〇〇
役員手當交際費	五、四〇〇・〇〇
後期繰越金	一九、四四五・七九
計	二二六、三一一・七九

俄然、南行激增す
浦鹽の荷役不振北滿油房の操短 大連大豆のストック激減が原因

【ハルビン特電三十日發】五月以來南行輸送數量が俄然激增し四月まで東行七五、南行二五の率なりしが全く逆轉し本月上旬には南行八七、八〇%、東行一二、二〇%と七倍強の比率增加を示すに至り更に中旬の貨車積載數量は南行十三萬五十六噸、東行五千二百七十噸　現在においても南行六〇、東行四〇の割合である、斯くの如き南行激增の原因は浦鹽港荷役不振、北滿油房の採算不利より生じた操短、大連大豆ストックの激減にあると見られてゐる

強き弱き
カブ界と投資家
株取組合委員長 小林庄一郎氏談

各種の事業會社の業績も、無配、缺損といふ狀態である今日、東株や大株が依然相當の成績を擧げてゐるのは面白い現象であると思ふ

各種證券の代表的なものとして財界の消長を反映するバロメーターは米國ではスチール株であるに對し我國では東株である、しかるに事業株たるスチール株が安いのに對し投機株である我が東株が強氣配にあるは、一般事業界が萎縮不振の域を脫し得ず商品界も亦底値持續の現在であるから遊資を擁する人々が投資家を證券界に導いて行くことゝ思はれる、これは投資家が證券界に悶惑的の投資を試みる結果であらう、將來も亦結局金利安の好機を摑めることを知つてゐるからであつて、要するに株界の前途は金融的に先高とみて差支なからう

北樺太へ蒙古牛輸出
見本に三十頭

本月初めハルビン松浦商會あて、北樺太鑛業株式會社より蒙古牛の輸入周旋方依賴し來てゐたが、今回一先づ見本として三十頭の牛を浦鹽經由北樺太向け輸出する事に決定した、北樺太鑛業株式會社は該地の坑夫二千名の食糧として一年間五百頭乃至六百頭の蒙古牛を輸入する計畫で、今回の見本到着の上成績によつては、浦鹽より一船チャーターして北樺太向け每年直輸送する豫定である、尚牛はハイラル方面より購入の豫定であるがもしハルビンで纏まれば、當地產のものを輸送すると(ハルビン發)

延五月限の麻袋受渡高

大連重要商品市場における鐵筋新麻袋の延取引五月限の受渡高は六萬枚代金一萬五千二百三十圓であるが受渡し內容を示せば左の如し(單位千枚)

取引人	賣	買
盛昌洋行	三〇	—
東茂太	三〇	三〇
益太祥別口	—	三〇

關東軍部隊長招待

滿鐵では三十日旅順で開いた關東軍部隊長會議出席　厚東要塞軍司令官以下十六名の將校を星の家に招待、張宴した

上海爲替情報

【上海三十日發】海外銀の暴落は要するにこの地に銀寄せしたものながら投機筋買氣の折柄として上離れて寄付き磅一片十六分の十五、支那人買手に初まつたが、正金、滙豐二片丁度まで賣り、ほか三井麥加利なども賣氣にて仙は吳培初泰康潤各三千本賣り押す、値成豐永、永豐、恒興など買ふ、大連筋は圓現物百七十四兩見當買ひ、標金買るアト磅二片十六分の一、銀行賣手買手となり標金のみ浮動僅高下す、投機筋は約三百萬磅買持ちとなつたが押目はなは買ふ見込

上海標金

寄値	八一七兩五
高値	八一八兩〇
安値	八〇六兩五
止値	八〇七兩五

黃塵

◇…アジヤレポの突然樂裡に大それたゼネストが企てられたといふ大騷ぎの官吏減俸問題も結局落付くところに落付いた

◇…世界中で官吏減俸騷ぎのあつたのはポーランド位なものだとの事だが之れで日本も一つ世界的レコードを造るお仲間入りが出來た譯だ

◇…斯うした大騷ぎをやつて浮出した金がザッと八百萬圓內外だとある、八百萬圓は最近式驅逐艦一隻の建造費だそうだ

◇…減俸による節約額は驅逐艦一隻にしか當らないとしても、平素切詰た生活をして居る人達にとつては容易ならぬ苦痛たるを失はない、その苦痛をなめる人は官吏、其家族と彼等に物賣る商人等百萬近くになると云ふ

◇…百萬人の嘆きか一隻の驅逐艦か之れは政府國民共眞面目に考へてみる必要があらう

アメリカの對支經濟政策
(五) 田中九一

露國の滿蒙進出と米國

アメリカの門戶開放政策の最初の濫用は、ロシアの滿蒙進出阻止であつた。

ジヨン・ヘイの門戶開放宣言發表の直接の動機がロシアの滿洲南下にあつたし、又この宣言に對して完全なる贊成をしなかつたのはロシアのみであつた、各國がヘイの宣言に贊成した後にも、ロシアの滿洲進出は無遠慮を極めたものであつた。從つてアメリカは、日英兩國と共に、屢々ロシアに抗議したのみならず、日本がロシアと戰爭した時は、英國と共に聯盟被隱たる好意的中立を保つた事は世間周知の事實である。

この好意的中立の目的は、當時のニユーヨーク、トリビユーンの論說の

若し日本にして勝利を得ば、吾人の貨物が滿洲の各部分に自由に、且つ直接に輸入し得られる……若しこれに反して露國勝たんか、露國が淸國と吾人との商業上に從來行ひ來りし妨害は、なほ一層大ならしむる事あるべきもこれを減少するが如きことはあり得べからざるなり(北進氏著日米交涉五十六年史三八八—三八九頁)

である語にも明白である如く、アメリカの滿洲進出の邪魔物をロシアより引つい𝄞だ證據の寢ざめての新興資本は、外債(二億圓

して日本の武力を利用したのであつたのである。

滿洲に對する米國の野心

アメリカの資本家は、日本を利用してロシアを南滿洲より驅逐するや、早くも講和談判の始まるか始まらぬ中にその時いた種を刈入れようとした。日本の戰債募集に應じたクーン・ロエブと同じ資本閥に屬するハリマンは、日本にやつて來て、滿鐵買收を申し込んだヴエルトは　隱れたる日本全權たりし金子堅太郞子に對して、賠償金を固執するの不利を頻りに忠告した。

他方米本國では、大統領ルーズ多大の軍費を犧牲にして、賠償金か、外債か、何れにしても外國資本に依られば滿鐵を經營する資本なき日本、而も日本が滿鐵を千萬圓)によつた事實は既に周知の通りである。この日本に對して一方にかては、賠償金固執の不利を告し他方では買收を申込むこゝ間に何等かの關連ありやなしや?識者の賢察に委せたい。

日本がアメリカから柔順なる使用人たる事を甘受しないのを見てアメーカ資本は、日本資本との協調を諦めて、日本に對抗する利權を滿洲に得る事に努めた。一九〇七年に假契約がなされた米貨二千萬弗の滿洲銀行利權は、その第一のものであつた。この銀行は通貨の安定と滿鐵に並行して建設せらるべき新民屯——璦琿鐵道の融資を主たる目的とした。

然しながらこれも八九分通り纏まりながら一九〇八年の支那の政變によつて水泡に歸して了つたのでアメリカは今度は更に大膽極まる手段を取つた。

驚いた米國の橫槍!

それは日露兩國の滿洲に於ける鐵道利權を一切奪取せんとする「一九〇九年十一月提案——滿洲諸鐵道中立案」——である。この中立案の骨子は、現在日露兩國が滿洲に持つ鐵道を支那政府をして買戾さしめ、この買戾しの巨資を滿洲に於ける利害關係諸國より借款を以て、支那政府に得せしめる。借款を與へる諸國はその完濟までの期間、當該諸鐵道を共同に管理するといふのである。

しかして滿洲に利害關係ある國としてアメリカが擧げたのは、鐵道を取られる日露兩國の外に、この提案の前月に、錦璦鐵道利權を獲得したる英米兩國もまた加はるべきである、といふのであつた。

このアメリカの提案を、米國國務卿ノックスは、アメリカの「傳統的政策の新形態に於ける第一步」と揚言した、ノックスはこれを如何なる意味で言つたのか知らぬが確に新形態に於ける第一步であつた、如何なる意味での新形態

か、それは最初の門戶開放政策の勢力範圍承認より勢力範圍の否認への推移、換言すればアメリカの貿易の爲の門戶開放より、その投資の爲めの門戶開放への推移といふ形態に於ける第一步であつた。

この第一步は日露兩國及び兩國の各同盟國たる英、佛の反對によつて失敗に歸したが、こゝに問題とすべきは何がアメリカをしてかくも大膽不敵なる第一步を踏み出さしめたかといふ事である。

この問題の正しい解決によつてわれ〳〵はアメリカの斯かる突拍子なる提案が一の偶然的出來事にしてアメリカ人の反省によつて再發しないものであるか、又は歷史的必然性をもつものにして、一度失敗したがこれと同一の原因さへあれば再び必然的に——たとひ幾度失敗しても——發生すべきものであるかの判斷をつけ得るのである(つゞく)

市況(三十日)

特產 銀安を眺めて大豆強調

今朝の定期は銀安を移して大豆は強調を辿り豆粕も相伴つて強調を示した、豆油は寄高であつたがあと添はず結局軟調を辿り高粱は賤り商狀を呈した

◇定期前場(銀建)

▲大豆(強調)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
六月末	六六〇	六六〇	六六〇	六六〇
七月末	六六〇	六六〇	六六〇	六六〇
八月末	六六〇	六六〇	六六〇	六六〇
九月末	六六〇	六六〇	六六〇	六六〇
出來高	二百四十九車			

▲豆粕(強調)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
六月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	十五萬二千枚			

▲豆油(軟調)單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
六月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	一萬二千箱			

▲高粱(強調)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
六月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	二十一車			

▲包米　出來不申

◇現物前場(銀建)

	寄付	大引
混保大豆(袋込)	六七一〇	六七三〇
普通大豆(袋物)	六六七〇	六六九〇
豆粕	二一八〇	二一八〇
豆油	一七〇〇	一七〇〇
高粱	三七〇〇	三七〇〇

出來高 大豆 十車、豆粕 五百枚、豆油 二百箱、高粱 一車、包米 出來不申

定期喰合高(廿八日帳入)

		前日對比較
大豆	四八四〇車	七九車
高粱	八六二車	一車
豆粕	一九七二千枚	四五五千枚
豆油	四二〇五百箱	六〇百箱

錢鈔 材料惡化、鈔票暴落

今朝海外銀は倫敦近物十二片八分の一(十六分の十安)、同先物十二片八分の一(八分の三安)、紐育二十六仙(八分の七安)、孟買四十二留比十六分の九(八分の一安)と暴落を傳へ、上海も金昨止値より十三兩高の八一五兩と暴騰に寄付き、安値七兩五、高値十七兩の間を動いたので、鈔票も暴落して四十一圓に寄付き、安値は四十圓七十五錢と今割れを演じた、滙兌中七十一兩六二五、英米クロス八五、大洋百圓八十錢、英米二十八弗八分の三(四分の三安)、米支二十八弗八分の三(四分の三安)

◇定期取引(單位錢)

期	寄付	高値	安値	大引
近	二〇〇	[illegible]	[illegible]	[illegible]

株 式

當市保合 內地株堅調

北濱定期の寄は大株三十錢高大新十錢高鐘紡二圓高鐘新九十錢高と強調を示し東新も小一圓高を入れたが當市は定期受渡に氣乘らず錢鈔同事東新は十錢高に寄り四十錢安に引けた

◇定期 前場(受渡休會)

株

二圓高、首め諸株共けさ、濱寄は鐘紡の二十二圓擱みをりを入れたが當市は定期受渡に氣乘らず無味閑散の場面を呈した▲米國株式は依然として堅く九十弗臺を保持したスチール株は久しぶりの米棉を逐つたが久しぶりの米棉に好感したらしい▲九も下旬の反撥で緞糸となり株式も之れに配もあるが大勢押目買に有利な時代であらう

銀

最近標金行詰りの傾きであつたところ▲本朝海外銀塊より銷寄せして暴落を傳へ▲一方標金も依然として高寄りしたので▲鈔票一たまりもなく崩れて四十一圓丁度に寄り安値、割れ込みせた▲かくて昨日氣を惡くした日本人筋は有井に入り支那人筋も賣りに廻つて來た▲然るに奧地筋では相當買思惑旺盛なのが目立つてゐる▲安東取引所の出來高はその後相當多く當市とのつなぎものも多少あるやうだ

豆

軟化の一途を辿るかに見えた大豆は又候銀安關係で依然高値を持せんとしてゐる▲南行貨物増加の聲が北方から傳へられるが準備到着大豆はさして增加する程でもない▲在荷が大して增加せざることは勢ひ強材料とならざるを得まい▲信の減資總會は愈々今日、但し圓滿に決定されそう▲委任狀も過半數到着したとて田村專務の顏に喜色が溢れる▲それでも減俸問題による鐵道員のストライキでも敢行されたら內地方面の委狀の到着が危ぶまれたらしい

糸

米棉市況は現物十二點久し振りの反撥を入れた▲情報は紅錦屋が盛んに買付けてゐるとの噂もありさらに作柄も良好のため買氣起り取引も活潑となりさらに今後が待つてゐるあるかも三品も待つてゐるまる▲大阪三品も暴騰だ▲これで三品もいよ〳〵大底入れの觀を深くする▲尤も銀安の折柄一氣に走れば支那系の騷迫さで來るから一本調子の騰は望めないが完全に押目買の時代だ▲僕は今夏二百圓相場出現を信じて疑はぬ

出來高期近四日九十六萬圓

(現物取引(單位錢))

	銀對金	銀對洋	金對洋
九時	四一〇〇	一二三三	三三六五
十時	四〇九五	一二三三五	三三六〇
十一時	四一〇〇	一二三	三三六五
十二時	四〇四〇	一二三三	三三七〇

出來高 銀對金十八萬二千圓　銀對日五萬千圓

滿鐵株(弱保合)

▲東短前場

滿鐵新株 出來不申

▲大阪現物

滿鐵舊株 氣配四十七圓 滿鐵新株 氣配二十三圓五十錢

後場(軟弱)

◇定期 受渡休會

◇現物(甲部)

銘柄	寄値	高値	安値	大引
新豆	—	—	—	—
錢鈔	—	—	—	—
氷新	—	—	—	—

◇現物(乙部)

銘柄		
大新	引	東新(寄二六六)
鐘新	引	

◇現物(甲部)(前場)

銘柄	寄値	高値	安値	大引
新豆	一六一三	一六一三	一六一三	一六一三
錢鈔	—	—	—	—
氷新	—	—	—	—

◇現物(乙部)

大新	寄引
鐘新	寄引
東新	寄引

▲爲替及受渡日步

	爲替	受渡	代引代渡	日步
新豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
錢鈔	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
氷新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	無
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

株式出來高(二十九日)

定期	四六〇枚
現物	四〇〇枚
合計	八六〇枚
早受渡手形	八、〇五〇枚
金額	一二六、三一〇圓
早受	四七〇枚
金額	六、九八〇圓

五月末限 定期受渡 前回より減少

定期當限受渡高は株數六千三百四十枚代金八萬五百九十圓一株平均値は二圓五十一錢で之を前回の受渡高に比較すると株數千枚代金一萬七千四百十五圓の減少を示し一株平均値も二圓五十一錢の低下りを示してゐるが受渡內容を示せば左の如し

▲五品株(渡方) 伊藤政二〇、小林六〇、早渡四、七八〇(受方) 山田二二〇、伊藤政五〇、德泰四〇、伊藤久二〇、穆爾一、三七〇、石川八、山本六〇〇、美好四三、富一〇、岡村一八〇、三谷三三〇、早受四七〇、計四八六〇枚

▲日信株(渡方) 穆爾二〇、早渡二〇(受方)白川一〇、篠田三〇、計四〇枚

▲新豆株(渡方) 山田二三〇、伊藤政一〇〇、富二〇、三谷一六

〇、小林三五〇、早渡五七〇(受方)德泰二六〇、伊藤久四〇、後藤二、一三〇、計一、四三〇枚

▲錢鈔株(渡方) 白川一〇 小林一〇(受方)

受渡標準値

五品	二一、五	豆信	四五、〇
新豆	二二、五	錢鈔	一六、五

奧地市況

錢鈔

奉天(奉票)	現物	[illegible]
	先物	[illegible]
開原(大洋)	現物	[illegible]
	當限	[illegible]
奉天大洋票	定期	[illegible]
	先限	[illegible]
安東鎭平銀	現物	[illegible]
	爲替	[illegible]
哈爾濱(大洋)	現物	[illegible]

特產

▲大豆

	限月	寄付	大引
開原	六月限	[illegible]	[illegible]
	七月限	[illegible]	[illegible]
	八月限	[illegible]	[illegible]
公主嶺	六月限	[illegible]	[illegible]
	七月限	[illegible]	[illegible]
	八月限	[illegible]	[illegible]
長春	六月限	[illegible]	[illegible]
	七月限	[illegible]	[illegible]
	八月限	[illegible]	[illegible]
哈爾濱	六月限	[illegible]	[illegible]
	七月限	[illegible]	[illegible]
	八月限	[illegible]	[illegible]

▲高粱

	限月	寄付	大引
公主嶺	六月限	[illegible]	[illegible]
	七月限	[illegible]	[illegible]
	八月限	[illegible]	[illegible]
長春	六月限	[illegible]	[illegible]
	七月限	[illegible]	[illegible]
	八月限	[illegible]	[illegible]

▲小麥

	限月	寄付	大引
哈爾濱	六月限	[illegible]	[illegible]
	七月限	[illegible]	[illegible]
	八月限	[illegible]	[illegible]

各地特產發送高

▲長春		▲公主嶺	
大豆	四四車	大豆	一車
豆粕	四車	豆粕	一車
高粱	三八車	高粱	一車
雜穀	二車	雜穀	二車

▲四平街		▲開原	
大豆	六四車	大豆	一三車
豆粕	—	豆粕	—
高粱	四車	高粱	四車
雜穀	二一車	雜穀	六車

爲替相場

正金(銀勘定)

日本向參着(銀百圓)	[illegible]
同 十五日賣(同)	[illegible]
上海向參着賣(銀百圓)	[illegible]

正金(金勘定)

倫敦向電信賣(一圓)	[illegible]
信用付三月賣(同)	[illegible]
米國向電信賣(百圓)	[illegible]
同六十日拂賣(同)	[illegible]

鮮銀(金勘定)

倫敦向電信賣(一圓)	[illegible]
同 二ケ月賣(同)	[illegible]
紐育向電信賣(金貨)	[illegible]
上海向電信賣(同)	[illegible]
同 賣(銀貨)	[illegible]
日本向電信賣(同)	二圓二五
同十五日拂賣(同)	二圓〇

手形交換高(三十日)

	枚數	金額
金	九三枚	[illegible]圓
銀	三七枚	[illegible]圓

銘柄	約定期	値段	梱數
福助	十月限	一二〇	[illegible]

出來高 十梱

商品

綿糸暴騰 麻袋變らず

●麻袋 產地休會銀塊七ポイント安、地場鈔票軟弱に當市も全然聲なく見送つた

●綿糸 米棉は久方振りに十二ポイント方の反撥を見せたので大阪三品は當限二圓五十錢高、中限二圓高、先限一圓五十錢高と寄付き引も堅りを入れたが當市は銀票安に氣乘らず閑散裡に散會した

市場電報

銀塊及爲替

倫敦銀塊	十二片八分一
同 先物	十二片八分一
紐育銀塊	二十六仙
孟買銀塊	四十二留比
スチール	[illegible]
アナコンダ	[illegible]
英米爲替	[illegible]
米日爲替	[illegible]
米支爲替	[illegible]

棉花

●米棉

現物	[illegible]
七月	[illegible]
十月	[illegible]
十二月	[illegible]
一月	[illegible]
三月	[illegible]
五月	[illegible]

●印棉

ベンゴール	—
ブローチ	—

大阪期米

	前場寄	前場引
當限	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

東京期米

	前場寄	前場引
當限	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

神戶期米

	前場寄	前場引
當限	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

大阪株式

銘柄	前場寄	前場引
大株	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]
日糖	[illegible]	[illegible]

東京株式

銘柄	前場寄	前場引
東株	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]
滿鐵新	[illegible]	[illegible]

大阪綿糸

限月	前場寄	前場引
當	[illegible]	[illegible]
中	[illegible]	[illegible]
先	[illegible]	[illegible]

大阪棉花

限月	寄付	大引
六月	[illegible]	[illegible]
七月	[illegible]	[illegible]
八月	[illegible]	[illegible]
九月	[illegible]	[illegible]
十月	[illegible]	[illegible]
十一月	[illegible]	[illegible]
十二月	[illegible]	[illegible]

橫濱生糸

限月	前一節	前二節
五月	—	—
六月	—	—
七月	—	—
八月	—	—
九月	—	—
十月	—	—

印度麻袋

鐵筋直積	—
靑筋直積	—
爲替相場	—

暗流阿修羅館 (79)
生田蝶介 作　藤井 畫

橋場の瓦屋(三)

道樂といふのは他でもない。幸兵衛の背戶には窯が五つあつた。その一ばん川寄りの窯が心持小ぶりに出來てゐて、形もいくらか變つてゐた。

多くの人の道樂といふと、自分が現在してゐる職業とは全然別な事をするものであるが、幸兵衛老人のはさうではない。

それでは何であるかといふに、やはり土をこれてはいろ〳〵の形をつくり、その小形の窯に入れて何かをつくるのである。所謂「風流窯」である。

彼はこの風流窯で、瓦以外のいろ〳〵の研究をするのであつた。

いまでもどうかするとと好事家の間に幸兵衛物といふものが掘出される。薄茶茶碗一つで數百兩を投げ出す人があるさうである。が、その當時はそんな値のあつたのでは無論なかつた。たゞ彼の名人氣質がやむにやまれぬ氣持でかうしたものをつくつたまでゞ、次から次へと種々雜多なものを造つた。

丸八の先代、同じく多平がこの幸兵衛と非常に懇意にしてゐたもので、花瓶から湯呑まで幸兵衛好みを揃へてゐたほどであつた。

「この人に賴んだら乾度面白いものを作つてくれるに違ひありませんよ」

濟藏がさう云つた。

「それはよいところに氣がついた御城で御用の品ともなるのだからあの方の考案になつたものなら上樣はじめ出羽の殿樣も乾度お氣に入るであらう」

それから、濟藏、橋場に出かけて幸兵衛に逢ひ、こまごまと賴んだ。

「成る程、そのやうな世の爲になるものなら、なほ張り合があつてようございます。やりませう。したがあなたもすばらしい物をご發明になりましたな。えらい」

と幸兵衛は讚めた。

濟藏が歸つて行つてから、幸兵衛は幸七を呼んで、めづらしく

「幸七、今日から半月ばかり瓦の方は休んだぞ。少しばかり私に道樂をさせてくれ。窯の火加減はわかつてゐるな。下三分より赤くしてはならぬぞ、な、よいか」

と云つた。

「わかつて居ります」

父親は自分を何時までも取るに足りない子供だとおもつてゐるらしい。もう自分は二十四、立派に一人前の職が出來るのであるのにと幸七は默つてゐる。

「さうか、やつて見い」

「阿父さんは何をなさるのです」

「いや、いま來たのは日本橋の丸八といふ藥種問屋の一番番頭での長い間長崎に行つて蘭學を學んでかへつて來られたが、こんど蚊を全滅させる線香を發明しての、えらいもんだ。これさへあれば紙帳も蚊帳も一さい要らないことになつてしまふのさ。誰よりも一番將軍樣がお氣に入られて、千代田の御城は四百の部屋ごとにこれをくゆらしておいでなさるさうだ。いまにこの大江戶には蚊が一匹もなくなつてしまふだらうよ」

「それはえらい發明でございますな。その樣に人々が助かるかわかりません」

「それで私にその香を焚く器をつくれといふのだ」

「なる程、それは面白いものが出來ませう、瓦の方はすつかり私がいたしますから、どうぞ安心して下さい」

「それでよし。それでは私は仕事部屋へ入るぞ、よいか」

「どうぞ。それはさうと阿父樣」

「なんぢや」

仕事場の戶に手をかけた幸兵衛は、立ちどまつてふりかへつた。

幸七はもぢもぢしてゐたが、思ひ切つて

「あのう、里路さんはどうなされたでせうか」

と云つた

噂話

◇…「ミスター・ニッポン」上映の景氣を煽り二日から連鎖街女給群がレヴユウの眞似事をやるが「わかさ」の女給は新聞介添で惠方館で乘り込むといふので常盤座がエビス顏。

◇…そして二週目の「ミス・ニッポン」で出演女給の美人投票をやり、賞品は何がよからうと言へば口の惡いのが訪問着に給へ。二十圓で濟むとは失敬な!

◇…今度は中村是好のオネ・カジノ・フオリーが來たといふこれは滿鐵に交涉した方が話がわかる。

協和會館映畫
「ミスター・ニッポン」

大連滿鐵社員俱樂部主催で六月一日午後六時五十分から協和會館で日活特作現代劇「ミスター・ニッポン」前後篇十八卷を上映、會費は大人五十錢小人三十錢、會員外七十錢である

放送

大連 JQAK

五月三十一日午後七時

▲ニュース
▲曲音吹寄　唄、三味線桂小文治　同ふみ治
▲漫樂(浪花節)木村吉衛
▲落語　素人獨劇、櫻川、ま助
▲中國劇　錦城、滿東俱樂部々員
▲ラヂオ體操
▲料理獻立
▲天氣豫報

東京 JOAK

五月卅一日午後六時二十五分　洋樂の夕

▲合唱(イ)ひらめく星(ロ)わけそで(ハ)いざつたえ(ニ)追ふ雲雀(ホ)羽衣(ヘ)イロハ唄、中央混聲合唱團、指揮船橋榮吉▲獨唱(イ)イワンスサアントニノデの詠唱(ロ)アエル(ハ)スペートの女王リーザノジョ詠唱(ニ)バラーデ、北澤榮、ピアノ伴奏エフゲンクレイン▲ピアノ獨奏(イ)練習曲ショパン作(ロ)夜想曲アラームス作(ハ)狂想詩アラームス作(ニ)庭の家のバラ(ホ)黑人の踊り、小倉末子▲獨唱(曲目)矢田部勁吉、▲ピアノ伴奏榊原直▲管絃樂(イ)交響曲、變ホ調、モッアル作(ロ)エグモント、ベートウベン作、日本放送交響樂團、指揮シヤーレスラトルップ

二清水次郎長二

市川右太衞門の清水次郎長で右太プロに呼びかけた松竹の時代劇、白井鐵太郎監督大江美智子共演映畫である(大連常盤館上映)

芳香仄かに
肌膚當りの柔かさを誇る
ミツワ石鹸
特に作用が緩和い
石鹸の純粹度こいふ事こ、其作用の強い緩和いと云ふ事とは、全く別問題です。
ミツワ石鹸は、化學上の純石鹸である上に、特に其作用が緩和いのを、特長こ致します。必ず何方のお肌膚にも適ふ所以であります
何故ミツワ石鹸は此品質で而も斯く廉いのでせうか？
産業の徹底的合理化の結果で有ります。即ち、不斷の研究と工場設備の完成と、及び大方の御愛顧に依る大量生産の賜物に外なりません。御厚禮申上ます
ミツワ石鹸は滑かに溶けて
溶け過ぎず
中途に溶崩れず
三倍保つて
而も此廉價です
徒らな安石鹸は御損！
御愛用の激増を深謝申上ます
ミツワ石鹸
不斷の品質向上の爲日夜科學的研究に盡瘁しつゝある主要たる技術家諸氏
理學博士 藥學士 農學士 工學士 工學士
小平勳氏 河村正鑑氏 三盛太郎氏 野中正夫氏
Mitsuwa Soap
MADE IN JAPAN
ミツワ石鹸
遊離脂肪、遊離アルカリ無き同じ化學上の純石鹸でも、原料と配合の如何によつて、其作用は強く成り又緩和く成り、其間の等差は甚だしい。ミツワ石鹸は純粹な上に特に其作用が緩和いのを特長とします。荒い邦人の肌膚に缺き難い所以です
全滿洲サービス賣出し
加盟商品
ミツワ石鹸本舗
東京 丸見屋商店

社說
廣東國民政府の承認

支那の南北に亘つて、動きつゝある反南京政府運動の一ツとして、廣東新國民政府組織の準備進みつゝあることが報ぜられてゐるが、廣州における領事團は、新政府成立の場合これを事實上の政府として承認すべき意嚮を有することが早くも報ぜられて來た。右の報道にして誤りなく、新政府の成立と共に領事團がこれを承認するとすれば、從來の支那國際關係の上に重大なる一變化來すものといはねばならぬ。

◇

民國初年以來支那に內亂をみること幾度、その都度政權の移動、新政府の組織をみたが、何れも單に新聞紙上において一時的に承認問題が云々されたるのみ、近きは現在の南京政府の承認に際しても、政府成立後多くの時日を經過したる後、多く默認の形において承認されたものであつて、今次の如くかく早急に、列國がこれを承認せんとしたことは、支那に關する限りその例をみないのである。

從來の國際慣例及び國際法學者の意見によれば、一國が國際團體の一員を承認する場合には國家として承認するもの、政府として承認するもの及びこれが一例外として交戰主體として承認するものがあるとされ、承認を經たる國家、政府及び交戰主體の國際關係上有すべき權利義務にはそれ〴〵一定の範圍あるものとされてゐたのであるが、廣東政府の承認はこれが代表する新たなる國家の承認を意味しなくとも、一國家を代表する外交機關の承認を意味するのであつて、廣東政府の承認によつて支那の領土內に事實上二ツの外交機關を有することになるものである。

◇

支那の同一領土內に二ツの政府が組織され、これが列國によつて正式に承認されることは、支那のためには喜ぶべきことでないかも知れないが、現在の南京政府が支那を代表する一般的政府として存續した過去三年間における實狀よりみるときは、今日列國をして廣東政府を承認せしめんとするにいたつた當然の理由が發見し得られる。

第一に南京政府は近來支那の一般的政府として存立してゐたが、實質的には局地的政府の域を脫し得なかつた、即ち屢々起る內亂のために交戰地帶に在住する外人は生命財產の不安に脅かされ、しかもなほ南京政府は內亂を鎭壓し得ずして今日にいたつてゐる。またその內政上に在りては表面統一が高調されてゐるが、稅制及び地方行政制度において南京政府の命令は事實上多くの地方に及んでゐない。

しかしてまた、南京政府はさきには武力によつて租界を回收せんとし、列國との間に現在有效に存續する條約を一方的意志によつて幾度かこれが廢棄を宣言し、今日なほ廢棄の宣言をしたまゝである。かくの如き事實は、南京政府自ら利益とする國際的權利のみを強行する一般的政府として國際間に伍して行くための義務を負擔せんとするものでないことを思はしめるものであつた。

◇

從つてかくの如く、對內的には局地的政府としての範圍を出でず、しかも對外的に國際義務を負擔せざる南京政府を相手として、密接なる觀察關係を維持して行かんとする列國が、絕えず多くの困難と多くの矛盾とを經驗してゐたことは事實であつて、列國の南京政府に對すること の共通的な一つの氣運が、今次の廣東政府の承認云々によつて現はれたものとみられ得るのである。

前述せる如く新廣東政府の承認は、支那の一部國民としてはまた南京政府としては喜ぶべきことでないかも知れないが、對支外交交涉に惱んだ列國としては寧ろ當然とるべき妥當の措置にして、南京政府のためにはその前科を清算すべく警告するものとさせねばならない。

廣東の討蔣軍
愈よ來月五日出動
既に各軍作戰を決定

【上海特電三十日發】軍事通より漏れ聞く處によれば廣東政府の討蔣軍は三路に分れて出發すべく、中路は八路軍が擔任し韶關より江西に入るべく、左翼は廣西軍が擔任し廣西より湖南に進入すべく、又右翼は張發奎軍が擔任して東江より福建へ向ふ事になつてゐる、これまで東江に駐屯してゐた第八路軍の第一第六兩旅及獨立旅の張瑞基、黃任寰部隊も張軍と共に共同作戰に出づべく又總指揮部では先發として三十一日第一飛行隊を東江方面に派遣する事となつてゐる張發奎氏は既にその部隊に對し柳州に集中を命じ自分は本日廣東發一先づ廣西に歸り部隊を率ゐて東江に向ふと なほ今朝廣東來電によると今回成立せる國民政府は蔣介石討伐令を下し六月五日死を誓つて三路より北伐の途に就くと

斷然廣東を討伐
南京緊急會議で決定

【南京三十日發】蔣介石氏以下中央執行委員二十四名は今日午前十時より中央黨部において臨時緊急會議を開き廣東問題に關する協議をなしたが、滿場一致蔣介石氏の國府主席と陸海空軍總司令の地位を擁護し、斷乎として廣東を積極的に討伐するに決し討伐宣言起草委員に戴天仇、劉蘆隱兩氏を擧げた

時間を限り
最後的勸告

【南京三十日發】中央は別項の如く廣東討伐の決意を固めたが中央側が和平解決の熱心なる希望を有することを全國に知らしむるため廣東側に加擔せる中央執行委員に對し速かに南京に歸り和平維持の大計を協議されんことを望むとの最後的勸告を四十八時間の期限附きで通電した、しかし廣東側がこれに對し回答せぬことは明か故南京側は六月一日を期し正式に廣東討伐通電を發すべしと見られ所謂宣傳はこれを以て打切となりいよいよ全國的內亂の口火が切られる形勢となつた

滿鐵を中心とする
國策樹立案を可決
社員會評議員會で

滿鐵社員會第四回評議員會は三十日午前十時から協和會館にて開催出席者二百八十名、午前中は昭和六年度豫算審議並に五年度決算報告あり異議なく承認し午後一時より三十分休憩、同一時半再開、重要議題たる「滿鐵を中心とする滿蒙國策確立に關する件」を附議した、右議題は嚮に幹事會にて可決し幹事會案として提出したものであるが日本內地にて問題視されてゐる「滿鐵幹部恒久性問題」の如きも自らこの內に包含され全般的にわが滿蒙國策の確立を主眼としたもので、先づ山岡幹事長より滿蒙國策の確立については全在滿同胞の均しく熱望する所であつて滿鐵はこのためには全社員結束して起つべきである、社員會の綱領は社員の自治、會社使命の擁護、社員の福祉增進とあるが現在の如く國難時機に當つて社員會は本年の事業として全力を會社使命擁護に傾注し國策の確立を實現せしめたいと說明し、出席評議員からそれぞれ質問、希望、意見陳述等あり異常な緊張と熱誠とを以て討議二時間に及び滿場一致幹事會案を可決しこれが具體化を圖るため組織部より本問題に關する特別調查委員會組織草案を內示し全員これに贊成して本問題を諒了し續いて一瀉千里に左の議案を附議した

一、社員子弟にして滿洲の學校を卒業したる者は會社において優先採用願ひ度き件（幹事一任）

二、評議員會を年二回開催の件（同上）

三、評議員會を五月上旬開催されたき件（同上）

四、評議員を原則的に各部役員とする件（現狀のまゝとす）

五、規約第十八條第二號本部の部門に音樂を增設する件（否決）

六、月給及び四十圓を每月二十五日に統一する件（七月一日より會社において實施豫定につき撤回）

七、俸給支給日を同一日とする件（同上）

八、共濟制度改正の件（幹事會において尙研究）

九、雇傭員特休繰越日報制限廢止方促進の件（幹事一任）

一〇、日給社員の特休を月俸社員同樣十二日に改正方請願の件（同上）

一一、雇傭員の特休を職員同樣とする件（同上）

一二、婦人社員專用の俱樂部を大連に設置方會社に請願の件（保留）

一三、退職社員家族に對する待遇乘車證の發行に關する件（幹事一任）

一四、通院又は病氣歸鄉等特別の場合にも僕婢又は介添人に無賃乘車證發給を會社に要望の件（既に實施されてゐるから撤回）

一五、男子傭員と婦人傭員の初任給の開きを狹める樣會社に請願の件（幹事一任）

一六、臨時傭員の期間統制方會社に請願の件（同上）

一七、滿鐵經營中等學校々服を各校共通制定の件（學務課に希望通知を幹事に一任）

一八、前項同樣教科書も可成共通のものを學務において選定しこれに依るとにせられたき件（同上）

一九、轉勤用通籍備付の件（幹事會にて尙研究）

午後五時閉會した

特別委員會で
具體案作成
組織部準備に着手

三十日の滿鐵社員會評議會において「滿鐵を中心とする滿蒙國策確立に關する件」が可決したので社員會組織部は直にこれが研究立案のため特別調查委員會設置に着手し近く幹事會に附議決定の上それ〴〵委員を決定することゝなつたが、右特別調查委員會は委員百五十名、幹事長、本部役員、幹事評議員及び少壯一般社員中より幹事會が指名する而して委員會中には五分科委員會並に二十五小委員會を置くが五分科會は左の通り

▲第一分科委員會　滿蒙外交國策の研究立案
▲第二分科委員會　滿蒙經濟國策の研究立案
▲第三分科委員會　滿蒙文化國策の研究立案
▲第四分科委員會　社業の計畫及び改善の研究立案
▲第五分科委員會　特殊滿蒙國策の研究立案

なほ委員總會は必要に應じ臨時開催し分科委員會議は月一回とし分科委員長會議も月一回、小委員長會議及び幹事會は必要の都度、開催する、更に各聯合會所在地に地方支部を置き別に支部委員を設け必要に應じて本部支部聯合會議を開くと

奢侈稅を
近く改正

【東京三十日發】去る大正十四年加藤內閣當時制定された贅澤品十割課稅は奢侈抑制の趣旨に在つたとはいへ數年を經た今日贅澤品として認むる事の不條理なものも含まれてゐるので大藏省では今回の關稅改正に當つてこれが改正を爲すに決し目下各個別に調查中である

西伯利線食券
日本案內所代賣

【ハルビン特電卅日發】ソウエート鐵道の食券販賣問題に對し當地ソウエート鐵事務所は本年三月一日より人民委員會の命令で實施されたものと聲明してゐるが、それによると食券を有せぬ旅客に對しては一日七留五十哥、更に途中下車客には滯在中一日十留の最低になると生活費を徵收することになつてゐる、今後シベリア經由通過の際は他に食券を購入せねば意外の損失を招くことになる、なほこの食券は近く日本側案內所でも代賣することになると

成帶圈を飛ぶ
特殊飛行機製作
ユンケル製作會社で

【ドイツ、デッソウ二十九日發】ピカルド教授の輕氣球に依る成層圈到達に刺戟され當地ユンケル飛行機製作會社では成層圈飛行の目的を以て特別のユンケル式飛行機を製作すべく目下その完成を急いでゐる、該機は定翼式金屬製でモーター一個、機翼の長さ二十八米突の大型で操縱室は絕對に外部からの空氣が入らぬやう密閉し人工酸素の研究は勿論特に氣壓を調節する裝置が施されてゐる

仙石總裁の
捲土重來を期待
總裁に推薦したのは我輩だ
伊澤多喜男氏語る

【東京特電三十日發】紀州方面から富山縣の黑部峽谷などを旅行中の伊澤多喜男氏はこの程三週間ぶりに歸京した、今朝巢鴨の自邸に訪へば

減俸問題は溫泉で聞いたが大分喧しかつたやうだね、然し時節柄これも已むを得ぬことではないか、國民各自がもつと犧牲心を發揮してこの難局を協力して切拔けると云ふ覺悟がなければ困ると時局談を前提して快活に語る

この間は我輩が滿洲へ行くとか何んとかいろ〳〵な噂が出て事實少々閉口した、凡そ我輩の過去六十年の經歷を知るものならそんな噂は一笑に附し去るであらう、自分は歸京してから幣原君にもあつたが仙石さんの病氣は**大分輕快**になつたといふ話ではないか、原拓相も會つて居るし、この分なら必らず全快せられるものと自分は信じて居る世間では我輩が滿鐵總裁の椅子を狙つてゐるとか何んとかいふがそれは絕對事實無根だ、曾つて加藤內閣の時仙石さんを鐵道大臣に推薦したのも我輩だし濱口內閣の當初滿鐵總裁に推薦したのも我輩だ、而も七十過ぎた仙石さんが快く引きうけて吳れたのも全く國家を思ふ赤誠に基づくものと實は吾輩は常に感謝して居る位だ、故に今日においても一日も早く全快せられて**捲土重來**の意氣を以て働いて貰ひたいことを熱望してゐる又仙石君も素より責任感の強い人であるから必らず現在の難局に處して最善を盡すものと自分は固く信じてゐる

關東廳判任官級が
加俸減額反對運動
各課主任五名を實行委員として
きのふ協議會で決定

在勤加俸の減額問題は既報の如く滿洲在勤の關東廳及び同隷屬各官廳官吏約一萬人に及びその減額も高等官、判任官以下とも相當多額に上り內地官吏に比し甚だしき減俸となるので同廳では二十九日朝鮮總督府職員よりの入電を待つまでもなく寄々これが對策につき協議中であつたが、偶然三十日正午に至り同廳判任官以下の職員百餘名は土曜日を幸ひ廳內判任官食堂に善後大會を開き加俸減額反對運動に關する協議を遂げた、而して共結束運動方針としては最も穩健なる方法を採り各課主任屬中より五名の實行委員を選出し、陳情要項等は一切委員に附託、而して委員は各課長に陳情し課長會議招集により本廳全般的意見として政府當局に了解を求めんといふにあるが、一方朝鮮總督府職員に對しても同日自衞上共同動作に出でん旨返電した

地方職員の
減俸斷行

【東京三十日發】內務省は一般官吏の減俸に準じて地方職員の減俸をも斷行するに決し三十日北海道長官以下各府縣知事、警視總監に對し依命通牒を發した

東京市吏員の
減俸率

【東京特電三十日發】政府の減俸に準じ東京市首腦部間でも市吏員の減俸協議中だつたが此程大體月俸百圓以上年俸千四百圓以上市長に及ぶ市吏員約千三百名に對し最低三分より最高二割に及ぶ意嚮を決定した、これによると年俸二萬圓の市長俸給は一萬六千圓に減額され以下最低三分に至る減俸で市吏員關係で約二十萬圓教員給與で十三萬四千圓を浮かし得る見込みなほ實施期は多分七月一日からの模樣である

軍縮代表と
陸軍異動

【東京特電卅日發】明年二月國際聯盟一般軍縮會議に派遣される陸軍代表は既報の通り第四師團長阿部信行中將に內定してゐるが現次官杉山中將も或は一時航空本部長に補され明年空軍代表として派遣さるゝ事となるべく杉山中將のジユネーブ行が確定すれば次官の後任には現軍務局長、軍務局長には整備局長林少將又は軍事調查委員長西尾少將任命され步兵第一旅團長梅津少將は何れかの後任となる模樣である

星製藥社長に
破產の宣告

【東京三十日發】星製藥社長星一氏は嚮に芝商事會社より五萬圓の債務に基き破產を申請されてゐたが三十日午前九時東京區裁判所黑川判事より破產の宣告を受けた

卸賣人補償金の
算定方法を決定
きのふ市の委員會で

大連中央卸賣市場の市營單一制實施に關する臨時市場委員會は三十日午後二時から大連市役所會議室において開かれた、委員側より笠谷、武部、栃內、山中の九氏、理事者側より田中市長、永井助役以下各課長出席、改善によつて現卸賣人に**支拂ふ金**は賠償金と認むべきか涙金と爲すべきか又これによつて卸賣人の將來を拘束するか否やにつき最初激論あり、田中市長は法律上の利益を權利と見る學者と、然らざる學者とありこの點判然せず將來の拘束についても法律上で取締られればソノ成果を擧げ得ざるも該法律の公布は至難である

よつて答へ市の原案たる補償金の査定に入つたが純益を一ケ年取扱ひ高の百分の二とする事は各委員異議なく認め一ケ年平均取扱ひ高二百二十三萬一千八百六十圓四十五錢に關しては仙波委員の動議により實際において卸賣市場の開設された昭和三年七月より計算し同六年四月までの總取扱ひ高六百三十八萬六千八百九十圓三十一錢の一ケ月

平均取扱　高十八萬一千九百六十七圓三十六錢、一ケ年平均取扱ひ高二百十八萬三千六百八圓三十一錢としこれより廢業した者の分を差し引いた數字を基礎とするに決し補償年限は次回に讓り同六時散會した

組合側の
算定方法
市當局に陳情

大連中央卸賣市場卸賣人組合では卸賣市場問題に關し三十日田中市長並に臨時市場委員に陳情書を提出した、即ち最近市理事者は現卸賣人に對し金十三萬四千圓の補償を爲し以て純市營を實現すべく臨時市場委員會に諮問中であるが右補償額は當業者側の算出した左記

補償金の算定に對照して甚だしき懸隔がある、斯くては到底諾し難い事情に直面した

一、取扱年額　二百　圓（當市場の實際取扱額は三ケ年平均二、二三萬餘）

二、問屋口錢　二十萬圓（取扱額の一割、此內營業費、分生活費二分純益二分）

三、純益　四萬圓（問屋口錢の二分）

右純益四萬圓を得るには原本幾何を要するかを計算するに株式の場合は本東業の公益的使命に鑑み年八分程度の配當を妥當とするを以て金五十萬圓の原本を要するも現金賠償の場合は之を有利に投資し得ると雖も然も實際上果して幾何の利廻を算定すべきかについては大に疑義あり故に何人も之を的確に推斷し能はざるは當然ならむも社會的經濟の大局より見て大體に於て一割以上一割五分以內の範圍と見るを適當とすべく本案は此の觀念の下に一割三分三厘三毛（強）を採用し原本金三十萬圓と算定せり

豆信の減資決定
きのふの臨時總會で

減資案を附議する大連取引所信託會社（豆信）の臨時株主總會は既報の如く三十日午後三時より取引所樓上會議室に於て開催された、出席株主二百九株、委任狀による出席株主二十七名、この株數五萬一千七百五十六名、この株數十八萬二百二株で合計七百八十三名、二十三萬一千四百十一株となり商法の規定する過半數に達したる旨を報告し次いで既報の減資案を得るに至つた經過を述べ併せて會社の內容を充實してその使命を遂行するに遺憾なからしむる必要上ここに減資を斷行する所以を說明する所あり差したる質疑應答もなく滿場一致を以て三百五十萬圓の減資案を決定した

日本青年號
けさ京城發奉天へ

【京城特電三十日發】今朝七時、大阪を發した歐訪學生機、若き日本青年號は午後零時四十分、釜山飛行場着、二時六分發、京城へ向つたとの報に接するや、京城高農水原高農の學生代表は旅客機に搭乘して三時汝矣島を離陸し、途中まで出迎へたが五時十七分、無事汝矣島に着陸し、元氣旺盛であるこれよりさき在京官私立日鮮學校生徒二百餘名は汝矣島に、學生機の着陸を待うけ、歡呼してこれを歡迎し、兒玉政務總監、學生代表等は花環を贈つた、一行は朝鮮ホテルに一泊し、三十一日朝、奉天へ向ふ豫定である

石川別當に
御下問
高松宮殿下の御模樣

【東京三十日發】長き逸りでは高松宮殿下御外遊中供奉申上げて去る十四日歸朝した石川高松宮別當を三十日午後一時半より宮中に御召の上殿下御外遊中の御模樣につき御下問あらせられた

甲科生修了式

關東廳警察官練習所第九十一期甲科生修了式は三十日午後一時より新廳舍講堂において擧行、酒井教官の成績報告に次いで中谷所長より今期修了者五十九名に對し修了證書を授與、告辭後一同廳舍前にて記念撮影をなし閉式した尙修了生一同は即日巡查に採用の上各警察署に夫々配置された

塚本長官
奉天視察

塚本關東長官は林總領事、小倉公所長、土屋滿鐵氏その他多數官民の出迎へ裡に、遼陽まで出迎へた立川奉天警察署長の案內で十一時二十分着、貴賓室で各氏からの挨拶をうけヤマトホテルで記者團と會見

途中、別にこれといふ特別の印象はうけなかつた、かれて書籍その他で想像してきたのと變りなく、遼陽の白塔は非常に古いと聞き、古城らしい感をうけた減俸はいよ〳〵實施に決定したその率は內地に準じてやるか、どうか出發までには決定してゐなかつたが、若し意見があれば各係に申告することにしてあるから、問題は起らなかつた、加俸も本俸に準じて減ずることになれば當然だらう、六月一日から實施するやは、決定してならぬ、植民地を考慮して減俸するか、これは內部のことで話すわけにゆかぬ

とアッサリ逃げ、晝食後、奉天神社、忠靈塔に參拜し、午後六時からホテルの官民有志の歡迎會に列する筈（奉天電話）

人文地理展に
滿鐵から出品

滿鐵殖產部では今秋九月パリーにおいて開催される國際地理會議を機として「日本に關する人文地理展覽會」が開かれることゝなり拓務省より堀切次官の名を以て同展覽會に滿鐵の參加出品方を勸誘して來たので總務部弘報係と協力して滿洲關係の左記各項に關する主として寫眞類を出陳することに決定した

▲地方又は地域の人口密度、土地利用、主要農作物其他主要產業の分布圖及その解說
▲山地、平野、海岸等の新たな開墾區域における開墾態樣を示す地圖とその解說

峯憲兵司令官日程

峯憲兵司令官峰中將は六月二日午後八時大連驛着にて來連關東陸軍倉庫に一泊、翌三日正午發自動車にて赴旅するさ

住山侍從武官
日程

第一第二遣外艦隊及び旅順無線電信所へ御差遣の住山侍從武官旅大方面視察その他の豫定は左の如く發表された

▲六月四日　午前八時三十分驅逐艦芙蓉に乘艦、旅順東港北岸着同九時艦發水交社へ、同三十五分電信所視察、十時二十分陸軍衞戍病院着、海軍入院患者御慰問、同五十五分白玉山納骨祠參拜、次で關東軍司令官關東長官訪問、零時水交社歸着、同三十分水交社にて駐在武官午餐會、午後二時大連發（自動車）同四時甘井子埠頭視察、五時三十分宿

田中大使動靜

南支方面視察の途にある田中大使は一日北寧線で來奉、撫順を往復し六月二日午後三時半安奉線で歸國の豫定

林總領事赴平

林奉天總領事は塚本長官を迎へた後六月一日北寧線で北平へ向ふ豫定で張學良氏誕辰祝賀にも參列の由【奉天電話】

うらる丸の船客

【門司特電卅日發】六月一日大連入港豫定のうらる丸船客中、主なる諸氏

ハルビン總領事大橋忠一、同夫人、日本鹽業取締役一宮銀、武田五一、北西位佐久、吉村英吉、大河內重助、佐々木邦道、芦田貫一、奥野祿郎

人事
關東廳辭令（卅一日附）

依願免本官（各通）　關東廳屬　田中惇　同技手　上野榮太郎

▲厚東篤太郎氏（旅順要塞司令官）三十日旅大往復
▲兩江女子籠球選手一行　卅日出帆奉天丸にて上海へ
▲出口日出麿氏（大本教總統）三十日各方面挨拶
▲深水靜氏（人類愛善會滿洲特派宣傳使）同上
▲石井成一氏（新任滿鐵北京公所長）三十一日午後四時出帆の濟通丸で赴任の筈で三十日市內各方面を歷訪挨拶

大觀小觀

興味百パーセントの今日の話題は何といつても「金州血染の軍旗」の旗手岸少將（當時の岸少尉）の來連だ▲青史果して江灘へるか、御前講演までした江澤氏の說を當の殊勳者岸少將が肯定するか何うか▲旅大人士の視聽は同少將の一言如何に注がれる▲大連檢察局作るところの犯罪統計に現はれた日支婦人の犯罪別は面白い▲放火罪の日本女、墮胎罪の支那女、慘虐性にも自ら日支の間に相違あり▲國際的メーデーの氣分ごさたしやうとしたルンペンの群▲こんどは市役所に押掛けて「我等に無能な救へ」▲支那苦力を祓つて我々を救へ」▲彼等には無論階級的のイデオロギーはない

本日廳報を添ふ

橫須賀軍港の
警急呼集

【橫須賀三十日發】特命檢閱のため橫須賀に在る加藤寬治大將は三十日午後二時五十五分突如橫須賀鎭守府管下全員を總動員する警急呼集を行つた、土曜午後の滯遊を樂しんでゐた全將卒はいづれも倉皇として艦船部署に歸り武裝して部署に就いた宛然戰時そのまゝの緊張を呈し館山航空隊の飛行機十二機は午後四時三十分橫須賀一圓を監視して訓練を行つた

榊原農場買收案
來月瀋陽市政委員會で討議

日支紛爭を纏つため瀋陽市政委員會は榊原農場買收案を六月三日討議すると【奉天電話】

市況（三十一）
株式
內地弱含み
當市見送る

地は弱含み模狀を傳へたるも當市は氣乘らず見送る

◇現場（中部）

銘柄	寄値	高値	安値	大引
新豆	一六・五	―	―	―
錢鈔	一六・五	一六・五	一六・五	一六・五
氷新	―	―	―	―

◇株（乙部）
大新（寄引） ―　東新（寄引）一六・八
鐘新（寄引）七・五

特產
銀の小締りで
大豆反落

後場の定期は銀の小締りを眺めて大豆は反落を示し豆粕も軟調を辿つた豆　賣物多く仕蔣商人を辿り高粱は保合を呈したが概して場面は閑散であつた

◇定期後場（銀建）

▲大　豆（軟調）（單位厘）

限月	寄付	高値	安値	大引
六月末	六六三〇	六六二〇	六六一〇	六六二〇
七月末	六六二〇	六六二〇	六六一〇	六六二〇
八月末	六六三〇	六六三〇	六六一〇	六六二〇
九月末	六六〇〇	六六〇〇	六六〇〇	六六〇〇

出來高　九十二車

▲普通大豆（出來不申）

▲豆　粕（軟調）（單位厘）

限月	寄付	高値	安値	大引
七月限	一二三五	一二三五	一二三五	一二三五
出來高	一千枚			

▲豆　油（低落）（單位錢）

限月	寄付	高値	安値	大引
六月限	一六三〇	一六三〇	一六三〇	一六三〇
七月限	一六一〇	一六一〇	一六一〇	一六一〇
八月限	一六二〇	一六二〇	一六二〇	一六二〇
九月限	一六三〇	一六三〇	一六三〇	一六三〇

出來高　一萬箱

▲高　粱（保合）（單位厘）

限月	寄付	高値	安値	大引
七月末	三九四〇	三九四〇	三九四〇	三九四〇
八月末	三九〇	三九〇	三九〇	三九〇
九月末	三九五〇	三九五〇	三九五〇	三九五〇
十月末	四〇〇〇	四〇〇〇	四〇〇〇	四〇〇〇

出來高　十車

▲包　米（出來不申）

◇現物後場（銀建）

	寄付	大引
混保大豆（棧込）	六六八〇	六六八〇
大豆（棧物）	出來高　二十車	
普通大豆（袋物）	六六三〇	六六三〇
出來高	二車	
豆粕	一二八〇	一二七五
出來高	一萬四千枚	
豆油	一六五〇	一六五〇
出來高	五百函	
高粱	出來不申	
包米	出來不申	

錢鈔
標金休會
標金強含み

上海標金は休會なるも當市は強含み商狀を呈した

◇定期後場（單位錢）

限月	寄付	高値	安値	大引
期近	四三五	四四〇	四三五	四三五

出來高　期近　百三十一萬圓

◇現物後場（單位錢）

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	四三〇	一三三五	三〇五
二時半	四三五	一三三〇	三〇四
三時半	四三五	一三三五	三〇五

出來高　銀對金　四萬八千圓　銀對洋　一萬二千圓

商品
麻袋變らず
綿糸反落

大阪三品後場引は前場引に比べ各限とも二圓內外反落を傳へて當市氣乘らず見送り、麻袋も氣配變らず堅なし

奧地市況

▲奉天票
現物　一五一、〇〇

▲奉天大洋
現物　四一、三〇
定期　二四二、三〇　二四二、四〇

▲開原大洋
現物　四一、二〇

▲安東鎭平銀
先限　五七八〇　五七六〇
當限　五七一〇　五七〇〇

▲哈爾濱大洋
現物　三三八、九五　三三八、九〇

市場電報
神戶特產

大豆現物　三四〇
豆粕現物　先物　一〇〇
滿洲小麥　先物　一〇〇
豆油現物　一六〇

大阪綿糸

限月	後場寄	後場引
六月	一二六・九	一二六・六
七月	一二四・五	一二三・五
八月	一二二・八	一二二・八
九月	一二二・〇	一二二・〇
十月	一二一・〇	一二一・六
十一月	一二一・八	一二一・七

（以下、哈爾濱大豆・公主嶺大豆・四平街大豆・開原大豆等の六月・七月・八月限相場）

▲開原大豆　一、五六〇　一、五六〇
▲哈爾濱大豆　一、〇四〇〇　一、〇三五〇
▲公主嶺大豆　一、〇八〇〇　一、〇七五〇
▲公主嶺高粱　八二五　八三五
▲四平街大豆　一、八三〇〇　一、八三〇〇

戰史を覆す

「血染の聯隊旗」の眞相

江澤氏の御前講演（概要）

……（下）……

聯隊は一ケ中隊を城内にある敵の掃蕩に任じて剩餘は東門外に集合して休憩を致しました、茲で朝食をすることになりましたが將校の多くは上衣かくし若しくは雜嚢の中に重燒パンを入れてゐた爲め豪雨のため悉くぬれてその上泥まみれになつて食べることが出來ません、戰場では食料は必ず背嚢の中に入れておくべきことゝ思ひました

午前八時頃聯隊は金州城の東南角に展開して于家屯を目標として躍進致しました、この間可なりの損害を受けましたが、聯隊長小原大佐は負傷せる兵を一々いたはり勵ましつゝ躍進されました、即ち右翼隊（步兵第一聯隊並に第十五聯隊）は于家屯の西南端より趙家樓南端まで左翼隊（步兵第二聯隊）は右翼隊の左翼に連なり左停車場タンクの稍南方附近を占領しました、是が第一師團の線であります

午前九時十分頃軍の總豫備たる步兵第三聯隊が師團へ復歸しまして第四師團左翼と第一聯隊との中間に增加致しました。敵を去る僅か五六百米であります、聯隊は前面並に斜左の角面堡から盛んに猛射を受けました爲めに損害は實に多大でありました、わが砲兵の射擊亦實に猛烈を極めて私共頭の上はガン〳〵してなりましたが敵は頑として動きません、……

……ました、然し聯隊長の決心は動かすことが出來ません猛然として奮起され突嗟の間に突擊號令を下されました、私は聯隊副官とはれのけて飛び出しました

聯隊長は軍旗と共に突擊隊の先頭にあつて猛進する爲めに將卒の士氣大いに振ひましたが、前方約五十米の散兵線の位置附近に行くと突擊隊は自然に散兵線に吸込まれて停止してしまひました、つまり敵の猛射に射ちすくめられた樣であります、この時私は軍旗をやゝ高めに捧げて散兵に向ひ大きな聲でどなりました所、一隊の散兵がこれについて前進しましたが、又すぐ停止してしまひました、私は後ろを見ました所聯隊長は私の後方三四十米の所に伏臥して全隊悉く停止してしまひまして只軍旗だけ前方に進んで居りますこと故是はいけないと思つて私もその場へ停止致しました、此時は午後四時頃であります、この前進中に旗護兵は全部倒れて一人も殘らず軍旗の旗竿は敵彈の爲めに折られ私は左脚に貫通銃創を受けました

軍旗が先頭に立てて散兵線の前進を促がした時に步兵第三聯隊の有坂中隊は自分の聯隊の軍旗と間違へて私の後方に前進して來ました、之は後で有坂大尉も私も赤十字病院に收容されてから有坂大尉の談に依り判つたのであります、

……つて參ります、その內私の半身しびれたかと思ふと私の左手の本の骨が全部敵彈の爲めに折られました、續いて他の一彈が私の……に當りまして一寸中指が入る位の傷を受けました、私は脚と手と頭都合三彈を身に受けました而して散兵線よりは六七十米突も前方へ飛び出てをりますし旗護兵は一人も居りませんしこの際敵の逆襲を受けたら大變だと思ひました、この時こゝで私は聯隊長に負傷したこ……

八相

實滿戰主催者に

大連　一ファン

◇滿洲球界の年中行事として又滿洲の早慶戰として永き歷史と絶大なる人氣を有する實滿の定期戰も愈々迫つて來た、本年から紅白戰が廢されてフレッシュマン戰となり、更に五回戰を以て爭霸することが發表されて以來ファンの血潮は嫌が上にも高潮して居る、此の實滿戰を斯くまでに高潮せしめた主催滿日社の御盡力に對して深く感謝する……

兒童の德育（下）

德育の實際的方法

伊藤梅吉

露都の愛國者

撫順炭坑秘話（41）

平佐二郎

曠野に築く夢（65）

大庭武年作　淺枝次朗畫

家庭

娘の親から見た 商賣が商人へ しかも健康で理解のある方を 外山宗一氏の娘さんを語る (19)

（三二） 理想のお婿さん

旅順の和洋雜貨商外山洋行主外山宗一氏は目下家事と商用を兼ね歸國中で奥さんのキクさんとお話しました。

「マアそんな方面は未だ一向に考へて居りません、主人も恰度留守中なので何んとも申上げられません、家族ですか主人との間に二男二女です一番上の富子は旅順の女學校を卒業しまして一昨年の夏東京麴町の女子家政學院に入學し洋縫を研究し傍ら投入れの稽古をして居ります、妹の綾子は本年四月旅順の女學校を卒業しましたが今恰度活花の稽古に行つて居ります

姉の富子さんは本年二十歳、妹の綾子さんは十八歳でいづれも立派な體の持主である、

娘の事につきましては決して大きな望みは持つて居りません、強いて申せば健康と理解のある方が好いと思ひます、無論將來ある方こそ望ましい事ですが欲をいへば信仰を持つた青年であればなほ理想的で御座います、お酒を好む方は好みませんが然し今時そんな事を望んでもそれは無理ですから思慮ある方なれば好いと思ひます、姉の方は多少キリストを信仰して居る樣ですがそれは家政學院の感化によつたのでせう、本人として確實な心かどうかハッキリした事は判りませんが、いづれにしても今日では親の心ばかりを押し通す事は無理でせう

お母樣とこんな會話を交せてゐる時妹の綾子さんがいそ〳〵としてお稽古から歸つて參りました、そして

嫁ぐなら矢張り私共の商賣が商賣ですから商人を希望致します【寫眞は妹の綾子さん】（完）

日ノ丸號ノユクヘ （七十四） 次朗

タクサンノオホカミハ太郎ノハウヘヤツテクルラシイ「タイヘンダ」サスガノ太郎モスコシアワテタ

オホカミノムレハスグメノマヘマデキタ、ピストル一ツデハトウテイフセゲサウニナイ

「ヨシツ」太郎ハソバノキニスラスラトノボツタ、オホカミハソノシタニアツマツテキタ

一目で判る 卵の良否 貯藏は斯樣にする

卵子の新しいのと古いのとを見分ける方法は幾らもありますがすぐその場で一目確實に鑑別の出來る法を述べませう、卵の殼で鮮明で生き〳〵した譯があり、それに殼がザラついてゐるのは新鮮なもので反對に殼がツル〳〵して沈んだ暗い色をしてゐるのは大抵腐つてゐます、又日光や電燈にすかして見て中の明るいのは新らしく暗いのは古いのです、この他、耳のそばで振つて見る方法もありますがよほど馴れないとわかりません、

さて貯藏法ですが冷藏庫のある家庭なら冷藏庫に又ブリキ罐や甕のやうなものに入れて涼しい所に置くのも一方法です、溫度の低い豆類の中に入れて置くのもいゝ方法です。

相談

◇應萬事相談 ◇用紙ハガキ ◇相談係宛

三つの子供の風邪

三つの子供でかぜひいて鼻水が出ます、咳もちよい〳〵出ますが風のない所でも陽のあたる所へ[illegible]け絶對にいけませんでせうか（子の母）

一向かまひません

胸幅を大にしたい

胸幅を大きくするにはどんな運動が良いですか。その要する時間、時をお教へ下さい（小さい男）

朝空氣の良いところで深呼吸するのが一番よいでせう

內地歸省

あかしや會 井上壽子

遠見ゆる彼の橋の上よ亡き父に伴はれ來て夕涼みせし（汽車より）

○

歸り來し故鄕の地に出迎への人しあらねどなつかしきかな

○

登り來し此の公園の何方にか小川あるらしせゝらぎ聞ゆ

○

さやさやと椿葉過ぐる風のひま時折人の聲きこえ來る

○

この夕べ建て終へにける父上の御墓の前に額づきにけり

○

夕迫る御堂にこもる讀經の聲さびしさたへて香たきにけり（父上の十三年忌）

○

明日立たむいとま告げに來し墓地に夕日ひそけし白桃の花

見送れる老僧の顔早見えず水音さむく船ばたを打つ

今夏の婦人服のモード 袖なしのサキユール型が全盛 裾はグツと長くなりました

○……草葉かげらふの羽根より薄いジーセットやボイルの、しかも二の腕まであらはな夏の婦人服の涼味は到底日本服の及ぶところではありません、事實夏になると日本の着物を拔きすてゝ輕快な洋裝に變る婦人が多く、從つて婦人服に對する鑑賞眼も肥えて、布地なども數年前まではギンガムやポプリンなどを着て平氣で街頭を濶歩してゐた婦人は全く影を消しました、一つには絹織物の價格の暴落も大きな原因ですがこの頃では一寸買物に出るにも富士絹やスパン位でなくてはといふ風で上等のイヴニングドレスや訪問着にはクレープデシン、サテン、ジヨーゼツト等が迎へられてゐます

○……今夏のモードは昨年と同じ樣に袖なしのサキユール型が全盛です、裾はぐつと長くなつてイヴニングには踵に及ぶのもあります、全體として外國のフアツシヨン・ブツクにある樣に極端に長いのは日本人にはあまり歡ばれません、バンドはずつと上つて乳房の下へ來てゐます、腰はスナップ止めにして思ひ切りキユツと締めた細腰に背の高さを誇らうとするのです、襟はないのが多いのですがずつと廣くしたケープ付と呼ばれてゐるのもなか〳〵スマートです。此モードは昨年は上海のものでしたが今夏の大連の婦人服は之に壓されるかもしれません、お値段は昨年より大分下つて富士絹で十四五圓から飛切りの絞ジヨーゼツトで揃へても卅七八圓迄です（中山婦人子供服店調べ）

日本創作畫協會 展覽會の座談會

五月廿八日商工會議所に於て中日文化協會主催のもとに左の諸氏出席し創作展に就ての座談會があつた

平島信、大野騷文、甲斐巳八郎、伊藤順三、石田吟松、新木秀、桑山哲舟、眞山孝治、藤岡紫峯、淺枝次朗、石田眞三、濱川薫、中濱新一

石田（眞） この日本創作畫展を滿洲で開くことは意義あることゝ思ひましたので滿山大連、アーリーニユースと共に後援することになりました、就きましては皆さんの自由な立場に於て御話を承りたいと存じます、協會の主旨に就いて、濱川氏から只今御話があると思ひます。

濱川 この會は日本畫の海外進出と云ふことを目的として創立致しましたもので此會を持つて來るやうに米國やヨーロツパからも既に申込みがありましたが、先づ第一回を滿洲で開いて見たいと此度持つて參つた譯であります、集つた作品は充分とは申されませんが思ひたつて三ケ月の間に之れ丈けのものを集め得た努力丈けは認めて頂き度いと思ひます。

石田（眞） 日本畫が海外に進出する餘地があるかどうか、如何でせう。

伊藤 日本畫だつたら間違ひなくフランスのサロンに入選するさうですが、之れは西洋人が日本畫を理解して來た爲めではないでせうか。

石田（眞） 日本畫の墨繪の味が解るでせうか

桑山 一色で現した墨繪を西洋人は見慣れてゐるからそれを通じて墨繪が解るやうになるんぢやないですか

淺枝 日本畫だつたら必ず入選すると云ふのは日本畫はよく解らないから何でも入選さすと云ふことにもなり、又よくは解らないが日本畫を美術として一般的に認めてゐると云ふことにもなりますれ

石田（吟） イタリーに床間を持つて行つて見せたが床間は日本建築の中で見せなければ解らないでせう

桑山 滿洲では日本畫の縦物を天地左右を同じ寸法に表裝して洋室にかけてあるのをよく見ますがあゝすれば長い物でも洋室に合ひますれ

甲斐 此頃の新しい洋式建築は縦の線を主として横の線を用ひないやうですが、斯ういふ建築には無理に日本畫を洋畫の形式に描かなくても倶合ふと思ひますが

石田（眞） 西洋人はどんな日本畫を喜ぶでせう

濱川 花鳥と山水で人物畫は平べつたく見えて向かないと聞きましたが

淺枝 それとデツサンの不確實が氣になるんぢやないかと云ふ人がありましたが

石田（眞） 日本畫の趣味を西洋人に教へるか西洋人に向く繪を持つて行くか之れは問題ですれ然し日本の歷史浮世繪の價値は西洋人によつて日本人が始めて知つたと云ふこともありますが

伊藤 さう云へば明治初年の浸落した日本美術は外國人のフエノロサによつて救はれたと云ふ事實もありますかられ

石田（眞） 支那に居る西洋人は日本畫の趣味に就てどうでせうか

桑山 上海などの西洋人は相當理解を持つて來たのではないでせうが、最も其時の事情にもよりませうが昨年の展覽會なんて賣れた內の七分は西洋人だつたさうですが

伊藤 其の點は大野君が詳しいでせう

大野 五年ばかり前に居たので現在のことは分りません、先づ駄目ではないでせうか

中濱 之れは繪でないが音樂などは上海はぬかしても天津ではやるさうです、つまり上海よりも天津に知識階級の者が多いんぢやないですか

石田（眞） 此の會をいて近頃の日本畫の傾向はどうでせう

伊藤 一般に淡白になつたやうですれ

石田（眞） 作品に就いての御感想を桑山さんから始めて下さい

桑山 さうですれ岳陵さんの「燕」青樹さんの「金魚」などは好きですなあ「金魚」は今までに少い新しい試みだと思ひます

石田（吟） 若い連中では秋光の「春秋花鳥」吐詠の「初夏」などがいゝですれ「初夏」はいゝところを驅み鳥も他のと違つた處があります、それから南風の「鯉」彩天の「獅子」もいゝですれ

桑山 翠雨は將來のびる作家と思ひますれ

甲斐 莊八氏の「お吉」は都會人の氣分がよく出てゐていゝと思ひます、清方さんの「晚涼」は味のある繪です

大野 私は百穗さんの「鵂鶹」が好きでした

伊藤 畫品がある點では未醒さんの「畫鼓」と永翔さんの「猿」をあげます（をはり）

全滿洲サービス大賣出し 參加商品紹介

パテー時代來る 靜より動への 最近の寫眞界傾向

世の中が發達するにつれて人々の趣味も亦非常に變化發達するものである、而して世の人々は單純より複雜で色々な方面の有る趣味ある娯樂に遷つて來た。

寫眞界に於ても然りである、即ち單純な一枚の畫を鑑賞する事にはあきて來て其デテールに付いても味はひ知りたい氣持を持つて來た。然も唯單に一つの物をとつて之に聯想して頭の中で想像する事のみで滿足せず實際其聯想的な物も實際目に寫して見たく感ずる樣になつた、此處に於て普通寫眞は活動寫眞へと遷て行くわけである

然しながらパテーベビー九ミリ半の小型活動寫眞が市場に表はれる迄は、活動寫眞は素人には出來ないもの、又出來ても費用が高く作業が非常に困難で又取扱ひ上非常に危險視されてゐた所がパテーベビーが現れてからと云ふものは第一の費用は勿論の事他の小型寫眞機に比して機械の値段が非常に安く撮影は手にした時から素人ですぐ立派な活動寫眞を撮り得られ活動寫眞として一番趣味ある現像でさへ處方通りやれば經驗は無くとも立派に完全な陽畫とする事が出來る實際自分で撮したフキルムを現像して立派に出來上つた時の愉快さ又之を映寫して家族と共に鑑賞する時の樂しさは他に類が有りません しかも其フキルムは自分が現像したのだと云ふプライドこそはパテーベビーの持つ他に追從を許さぬ特權である、其上フキルムは絶對不燃性のもので煙草すひながら映寫出來る、又映つてフキルムの端が火の中に落ちたとて全然心配の必要がない燒けないフキルムであることです、かくて子供にも完全に且安心して映寫出來、スクリーンの上からは一家に團欒の光を放つ次第である、活動寫眞常設館の映畫を其儘小供に見せる事は危險視されて居る事であり之が弊を除き更に家庭での娯樂と共に子供の健全な教養のため、又學校では理化學歷史地理に生きた材として用ひられ、旅館では旅人の旅愁を慰むる爲め、工場では男女工等の慰安に進んでは目下募集中の如き商店の生きた廣告として一〇〇％の宣傳にも用ひられ娯樂に宣傳に返信に其範圍は非常に大となり年を趁つて之を愛用して效果の大なる事に驚いて居る次第である。

輕便で小型である爲め攜帶に輕便でありボタン一つで簡單に撮影出來るモートカメラと、室內の電燈線から簡單に接續して映寫出來しかも取次が容易で小供達にも容易に安全に映されフキルムの不燃性から火災の危險無きは勿論フキルムに火が付かないから怪我も皆無でしかも畫面六天幅に鮮明に映るのであるから、こんな重寶な機械は又とないわけである

畏くも皇室並に各宮家の御買上の光榮を賜りし事は此の一事でも如何にパテーベビーが優良品であるかを知り得らるゝのである

¥58・00

パテーベビーの愛好者は日一日とその數を增て現在では小型活動寫眞と云へばすぐパテーベビーを頭に浮べるやうになつて來た、而し中にはパテーベビーと他の小型活動をごつちやにして居られる方も有るけれどもパテーベビーは圖の如く九ミリ半の幅を持ちフキルムの中央に送り爪ある特種フキルムを用ふる機械である

何故に中に送り爪を作つたかは圖の返り兩側に送り爪を作ると（他のフキルムの樣に）フキルムの不用な部分が兩側に出來非常に不經濟である不經濟なる事はフキルムを高くし買ふ人がそれだけ不用な部分に對しても金を支拂はねばならぬといふ事になる、故にパテーベビーは此點に留意して圖の如く實際に於ては十六ミリフキルムの畫面は殆ど同じ大きさにしてしかもフイルムも十米一卷わづか八十錢で賣出して居る

又既成畫フイルムも其種類は非常に多く教育映畫を初めとして娯樂映畫に至るまで線畫漫畫活劇悲劇正劇パテートウキーに至る迄世界各國の有名映畫を縮寫して其種類一萬餘種、日本物としても日活と提攜して日活映寫の優秀なるもの非常に多く又他の大映畫會社とも契約し近く日本の右名映畫は殆どパテーの映寫を通じてシルバースクリーンに現はすことを得る樣になつた。

又最近に大衆向き用としてキード映寫機が現れて其安價なると又鮮やかに寫り操作簡單なることは手廻しカメラと共に普及型として好一對（一組九十七圓）として人々の目を引いて居る

又近き內にY型映寫機入荷すれば優に一千人の觀客も完全に觀る事が出來るから此の映寫機が市場に現れし節は小型活動寫眞界は斷然パテー九ミリ半の世の中になるであらう

活動寫眞の愉快さを徹底的に味はんとする人々は是非此パテーベビー九ミリ半をお勸めする次第である。（寫眞は九ミリ半パテーベビー）

世界に誇る優良國產品 ライオン齒磨の聲價 三十五年の經驗と研究の成果

吾々は毎朝齒を磨く。けれど實際齒磨その物の品質をよく知つてゐるだらうか。齒磨の持たなければならない作用とは何であるかを調べてゐるだらうか。現代の齒科醫學では、齒磨の職能に就て大體を決定してゐる。今それを略記してみれば、

第一、齒牙琺瑯質に對して安全なる物理的化學的清掃作用を有すること。

第二、齦の血液循環をよくし、口腔粘膜に對しても適度の收斂作用を以てその組織の健康を助長すること。

第三、防腐、制酸作用によつて齲蝕の原因たる乳酸や口中酸を中和し、齲蝕を化學的に豫防すること。

第四、乳酸醱酵菌や其他口中の細菌に對して滅菌作用を營み、又齒牙脱灰菌の能力を減殺し、齲蝕及び齒石を豫防すること。

第五、唾液腺の活動を促して、唾液の分泌を盛ならしめ、齒牙の自淨作用を十分ならしめること。

第六、刺戟溫和にして、香も、味も、齒ざはりも、又色の感じも心地よく、使用の際爽快感を伴ふこと。

以上の如くである。この齒磨な條件に當てはまるものは、先づライオン齒磨のほかには無いだらう。

吾々の知つてゐる齒磨の種類は隨分多いが、その品質といひ、その名聲といひ、ライオン齒磨の如く眞に信用出來るものは割合に少い、

ライオン齒磨は、創業以來三十五年の經驗を基礎として、その向上に絶えざる努力を拂つてゐるだけあつて、以上の條件に照して些しの缺ける所もない。往年、世界衞生品審査の最高機關たるロンドン衞生試驗所から品質證明書を受領したり、獨逸科大學のシエエンベツク博士から品質に對する推獎の書簡を贈られたこと等は、ライオン齒磨の世界的證明を語るものであつて、國產齒磨の名譽と言つてもよい。

なほ千九百二十六年八月米國フイラデルフイヤに開催された「第七回萬國齒科醫學會」に列席した世界齒科醫學界の權威者諸氏はライオン齒磨の優秀性を認められ權威ある讃辭と署名とを物されたのであつた。

この世界的の三つの證明こそ、ライオン齒磨の比類なき品質の裏書である。

現代に呼吸し、現代に生活する方は、必ず、十二分の關心を齒牙口腔の衞生に就いて持たれるだらう。齒を美化し、齒を健全にしようとするには、何を置いても、良い齒磨を、ライオン齒磨のやうな良い齒磨を使はなければなるまい。併し、かういふ信用を築きあげるまでには、前述の如くライオン齒磨も三十五年の白熱的努力があつたからだ。一朝一夕で得た名ではない。ライオン齒磨の此の光輝は、その絶えざる努力と精進との結果であつて、背後にある永い經驗と苦鬪と、研究との見えざる結晶であることは言ふを俟たない。

而も、この時代の尖端に立てる科學的製品としてのライオン齒磨は、常に昨日のライオン齒磨ではなく、現代科學と共に進步する今日のライオン齒磨であり、なほ將來のライオン齒磨たることを期してゐるのである。

ライオン齒磨化學研究所と細菌研究室とは、科學的立脚地より、齒磨及び口腔衞生一切に關する材料、製品の研究に携はり、ライオン齒磨の品質向上の基礎を成すものである。その現代的設備のもとに英・米・佛・獨・伊・墺・露等の諸外國の新製齒磨、洗口料を蒐集し、比較研究し、ライオン齒磨の品質と效果と趣味との向上に資してゐる。ライオン齒磨が年毎にその品質を向上させ、新しく出發してゆく所以も茲に存するのである。

斯の如く、常に、より新しき批判と、より高き檢討とに從つて、その進步向上の道を斷たないライオン齒磨こそ、齒磨界の第一人者としての責任を完うしてゐるのである。

この品質と、この絶えざる進步を約束するライオン齒磨！

新時代人の使用する齒磨は、ライオン齒磨でなければならない。

この博大なる信用を有するライオン齒磨は、また驚く可き實行であつて、支那・印度・濠州・南米諸國・メキシコ・北米・英吉利・ロシア・アフリカ・トルコ・ギリシヤ・エヂプト・シヤム・ペルシヤ等へ輸出してゐるのである。斯の如くして眞に大量生產の實現と製法の組織化を成し、この優良品をこの廉價で愛用者の手許に送るのである。

世人が、このやうにライオン齒磨を愛用するのは、この品質や效果が優れてゐるのは勿論であるがまたその馥郁たる香氣と食欲をそゝる風味と、やはらかな齒ざはりと、さわやかな感じとで精神を爽快にし、健康を增進するからである。

因に小林商店製品の主なるものは、ライオン粉齒磨・ライオン練齒磨・ライオン水齒磨の各種であり、その他齒刷子の一號形・二號形・三號形・四號形・五號形・六號形がある。（寫眞はライオン齒磨本舖化學研究室の一部）